



トリトン アーツ ネットワーク

事業報告書
評価事業報告書

2018

ごあいさつ

トリトン・アーツ・ネットワーク / 第一生命ホールは、お陰様で19年目の活動に入ることが出来ました。ここまで順調に活動を継続できましたのも、ひとえに皆さま方の一方ならぬご支援、ご協力の賜物と心より御礼申し上げます。

2018年度の事業活動、財政決算の報告ならびに第6期評価委員会の報告がまとまりましたので、ご覧いただきたく存じます。

2018年もトリトンアーツならではの取り組みができました。特に、2015年に立ち上げた「トリトン晴れた海のオーケストラ」が昨年度からスタートさせた「ベートーヴェン・チクルス」(全5回)の初回公演は、高名な音楽評論家から2018年のコンサートNO.1という高い評価を頂きました。また、東京文化会館やサントリーホールと連携した若手アーティスト支援事業や、桐朋学園大学でのアウトリーチ講義等の新たな取り組みもあり、トリトンアーツの活動が着実に進化しているものと自負しております。

コミュニティ事業では地元中央区や東京都との連携も進み、より地域に根差した活動が行われました。財政面では法人会員の新規加入、補助金の増額、チケット売上高新記録等により、一層の基盤強化が図られたと考えております。

2020年東京オリンピック、パラリンピック終了後、ホール近隣の晴海地区ではさらなる人口増が見込まれており、地区全体のコミュニティ形成が重要な課題となっています。ホールを取り巻く環境が刻々と変化する中、ビジョンである「音楽でつながり、音楽とともに生きる社会の実現」を目指して、より一層の活動を推進してまいりますので、皆さまの引続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

2019年7月

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク

理事長 長浜力雄

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク(トリトンアーツ)は、2001年東京都より認証を受けたNPO法人です。

東京都中央区にある晴海トリトンスクエアの第一生命ホールを拠点とし、2つの柱「第一生命ホールでの公演事業」と「ホール周辺地域を中心としたコミュニティ事業」を軸に活動しています。私たちの活動は、正会員、特別会員(法人会員)、寄付者、協賛企業、助成団体、サポーター(ボランティア)の皆さまからの支援によって支えられています。お蔭さまで、その運営組織および事業活動が適正であって公益の増進に資する基準に適合したものとして東京都より、2014年11月認定NPO法人に認定されました。

ビジョン (あるべき姿)

音楽でつながり、音楽とともに生きる社会の実現

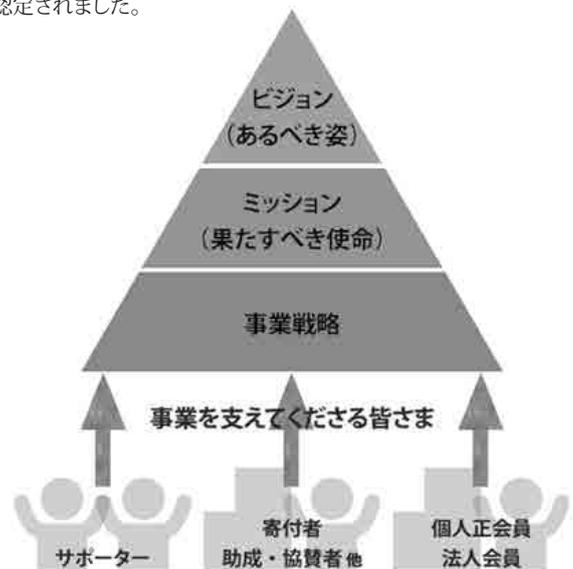
ミッション (果たすべき使命)

音楽によるコミュニティの活性化
—— 音楽の楽しさを分かち合い、心を豊かにする

広める：音楽をあらゆる年代、あらゆる層の人に広める

創る：創意工夫した音楽プログラムを創り提供する

育てる：若手演奏家、アートマネジメント人材、文化ボランティア人材を育てる



トリトンアーツの主な事業

I. 第一生命ホールでの公演事業 — ホール事業 (P.7～18 参照)

トリトンアーツが拠点とする第一生命ホールでのホール公演を年間約30回行っています。大きく3つのシリーズで構成されています。

- ライフサイクルコンサート
- クアルテット・ウィークエンド (SQW)
- ウィークエンドコンサート

II. ホール周辺地域を中心としたコミュニティ活動 — コミュニティ事業 (P.19～36 参照)

ホール周辺の地域の皆さまへ音楽をお届けする活動を年間約40回実施しています。常に地域のニーズに耳を傾け、サポーターの協力を得て幅広く柔軟に取り組んでいます。

- アウトリーチ
- 第一生命ホールオープンハウス
- ロビーコンサート
- レクチャー
- その他コミュニティ活動

III. 人材の育成事業 (P.37～39 参照)

IV. 評価事業 (2018年度評価事業報告書 (P.54～79) 参照)

アートマネジメント分野、NPO研究等の専門家によるトリトンアーツ評価委員会が、ミッションの実現に向け、事業の評価を客観的に分析・点検しています。

2018年度のトピックス

【ベートーヴェン・イヤーに向けた取り組み】

2020年に生誕250年を迎える作曲家ベートーヴェンに焦点をあて、さまざまな企画で取り上げました。



トリトン晴れた海のオーケストラ（晴れオケ）によるベートーヴェン・チクルス開始

コンサートマスター矢部達哉率いる、指揮者を置かない室内楽のようなアンサンブルが特徴のオーケストラ「トリトン晴れた海のオーケストラ」が、ベートーヴェンの交響曲全曲演奏会を開始。2018年度は、10月と12月の2公演開催。（詳細はP.9をご参照ください）

小管優 & 石坂団十郎によるチェロ・ソナタ全曲演奏会

小管優がベートーヴェン作曲のすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げていく「ベートーヴェン詣」シリーズの一環として、チェロ・ソナタ全曲演奏会を2回にわたって開催。共演は、ベートーヴェンと同じ故郷ボン出身のチェリスト石坂団十郎。その他の公演でもベートーヴェン作品を積極的に取り上げた。児玉麻里（ピアノ）は、3回シリーズの最終回としてピアノ・ソナタ第30番・31番・32番を、エルデーディ弦楽四重奏団は、弦楽四重奏曲第8番「ラズモフスキー第2番」をプログラムに加えてお届けした。（詳細はP.13、15、16をご参照ください）



© 大塚道治

小学生のための「ベートーヴェンってどんな人？」連載

年に10回発行しているコミュニティ紙「トリトンアーツ通信」にて、小学生にもベートーヴェンを身近に感じて頂きたいと、連載の読み物を掲載。同じ読み物を、より多くの方の目にとまるようにブログで発信。（詳細はP.43をご参照ください。）



【“子どもといっしょにクラシック”シリーズのさらなる充実】

子育て世代が多く住む近隣住民に向け、子どもといっしょに来場できる公演について、企画も回数もさらにブラッシュアップしました。

日本音楽集団との共催で『音楽と絵本』を制作

お子さまにも邦楽器の演奏に触れて頂きたいとおくりした、箏、三味線、琵琶、笛、尺八、太鼓など、日本の楽器で構成された迫力の和楽器オーケストラコンサートと、絵本「パンダ銭湯」、「おばけのケーキ屋さん」とのコラボレーション。1日2回実施した内、11:00からの回は0歳から入場可能として実施し、赤ちゃん連れのご家族もみられた。（詳細はP.11をご参照ください）

ロビーでよちよちコンサートの公演回数を年18回に増やす

毎回、親子の触れ合いが微笑ましい、6ヶ月から3歳児を対象とする「ロビーでよちよちコンサート」。好評につき、2日間で6公演を、5月・10月・2月と季節ごとに行った。（詳細はP.10をご参照ください）



© 藤本史昭

【中央区との連携】

中央区との連携を図り、次の2つの講座を新たに受託し、講師と共に実施しました。(詳細は P.34 をご参照ください)

中央区民カレッジ (生涯学習講座) カレッジデビュー講座

文化・芸術や地域の事などさまざまなテーマを取り上げ、オムニバス形式で行っているカレッジデビュー講座の1回を担当した。過去に、区民カレッジやオープンハウスでご協力いただいた村松フルート製作所のみなさまに講師をお願いし、演奏とともにフルートについて理解を深めて頂いた。



中央区家庭教育学習会「世界に出会おう！世界と歌おう！」

中央区家庭教育学習会の1つとして、毎年共催公演で素晴らしい歌声を披露して下さる東京混声合唱団のメンバーによるワークショップを行った。同時期に行われていた東京国際合唱コンクール фольклор部門の鑑賞とあわせて、合唱の魅力を小学生と保護者にお届けした。



【若手演奏家支援】

アウトリーチセミナー 3日間の集中セミナーを実施

オープンハウス開催・出演にあわせ、3日間の集中セミナーを実施した。セミナー修了生にも参加してもらい、ディスカッションを重ね、充実したプログラムを創りあげた。(詳細は P.39 をご参照ください)

東京文化会館、サントリーホールと連携し、それぞれが行う若手アーティスト活動支援の事例を紹介して、東京文化会館小ホールで、その成果を発表するコンサートを実施した。(詳細は P.35 をご参照ください)



© 堀田力丸

も く じ

ごあいさつ	1
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク	2
2018年トピックス	3
もくじ	5

事業報告書

1. 2018年度の事業の成果

1-1. ホール事業 7

2018年度ホール事業一覧

- (1) トリトン晴れた海のオーケストラ
- (2) 子どもといっしょにクラシック
- (3) 雄大と行く 風の音楽さんぽ
- (4) 小菅優&石坂団十郎
- (5) 小山実稚恵の室内楽
- (6) バボラーク・アンサンブル
- (7) クアルテット・ウィークエンド(SQW)
- (8) 三浦一馬(バンドネオン)東京グランド・ソロイスト
- (9) 假屋崎省吾と聴く 児玉麻里
- (10) 645コンサート～充電の60分
- (11) トリトンアーツ共催公演

1-2. コミュニティ事業 19

2018年度コミュニティ事業一覧

- (1) アウトリーチ
- (2) 第一生命ホールオープンハウス
- (3) ロビーコンサート
- (4) レクチャー
- (5) その他コミュニティ活動

1-3. 人材の育成事業 37

- (1) サポーター
- (2) インターンシップの受入れ
- (3) 職場体験(中学生の受入れ)
- (4) アートマネジメントに関する外部講師派遣等
- (5) 若手演奏家支援

2. 広報活動

- テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 41
広報誌(トリトンアーツ通信)での取り組み 43

3. 組織運営・財政決算・定款

- 3-1. 役員・職員・評価委員・特別会員・寄付者・正会員 45
3-2. 総会・理事会・運営会議・企画分科会 47
3-3. 財政決算 48
3-4. 定款 51

評価事業報告書

はじめに	55
第I部 トリトンアーツ事業への評価について	56
第II部 2018年度評価活動	59
第III部 マーケティングのフレームワークによる分析	63
第IV部 資料編	72

事業報告書

2018

認定NPO法人
トリトン・アーツ・ネットワーク

2018 年度の事業の成果

- 1-1. ホール事業
- 1-2. コミュニティ事業
- 1-3. 人材の育成事業

1

2018年度 ホール事業一覧

	公演日時	シリーズ/公演名	出演者/備考	受益者数	ボランティア数
1	4/22(日) 15:00	トリトンアーツ共催公演 第69回住友商事ヤング・シンフォニー CLASSIC for KIDS 2018 ～マーチでGO!～	山本祐介(指揮とお話) ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ(管弦楽) 主催:住友商事株式会社	628	0
2	5/15(火) 11:00	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第13回 鈴木舞	鈴木舞(ヴァイオリン) 貴川風(ピアノ) 山野雄大(ご案内) 協賛:アフラック生命保険株式会社	327	3
3	5/30(水) 31(木) 10:00/11:30/13:30	子どもといっしょにクラシック 第25回ロビーでよちよちコンサート	内藤歌子(ヴァイオリン) 小澤剛(コントラバス) 井上紗織(フルート) 永井綾子(トランペット) 富田真以子(打楽器) 後援:東京都 *東京都と第一生命保険はワイドコロ協定を結んでいます 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	138 155	3 5
4	6/9(土) 14:00	トリトンアーツ共催公演 バズ・ファイブ コンサート "What's the Buzz? 2018"	バズ・ファイブ(金管五重奏) [上田じん/松山萌(トランペット) 友田雅美(ホルン) 加藤直明(トロンボーン) 石丸薫恵(チューバ)] 主催:バズ・ファイブ	210	3
5	6/15(金) 19:00	室内楽の魅力 小菅優 & 石坂団十郎 ベートーヴェン:チェロ・ソナタ全曲演奏会I(全2回)	小菅優(ピアノ) 石坂団十郎(チェロ) 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	429	3
6	7/1(日) 14:00	假屋崎省吾と聴く 児玉麻里 ベートーヴェンピアノ・ソナタ選集 III	児玉麻里(ピアノ) 假屋崎省吾(トークゲスト)	327	3
7	7/4(水) 11:00	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第14回 藤木大地 & 福田進一	藤木大地(カウンターテナー) 福田進一(ギター) 山野雄大(ご案内) 協賛:アフラック生命保険株式会社	375	3
8	7/16(月)(祝) 14:00	三浦一馬(バンドネオン) 東京グランド・ソロイスツ	東京グランド・ソロイスツ(室内オーケストラ) [三浦一馬(バンドネオン) 石田泰尚(ソロ・ヴァイオリン) 塩田脩/丹羽洋輔/鈴木浩司/廣岡克隆/奈須田弦/田村昭博(ヴァイオリン) 生野正樹/鈴木大樹(ヴィオラ) 宮田大(ゲスト:チェロ)/矢部優典(チェロ) 黒木岩寿/高橋洋太(コントラバス) 山田武彦(ピアノ) 石川智(パーカッション) 大坪純平(ギター)]	714	4
9	8/4(土) 14:00	トリトンアーツ共催公演 『未来のピアニストを』ジャパンピアノコンペティション 特別コンサート 金子三勇士と未来のピアニストたち	金子三勇士(ピアノ演奏・ナビゲーター) 大橋宏文(ピアノ調律・トーク) 『第5回ハンガリー子どものためのバルトーク国際ピアノコンクール』入賞者 主催:ジャパンピアノコンペティション(JPC) 実行委員会	127	0
10	8/9(木) 19:00	トリトンアーツ共催公演 林光メモリアル 東混八月のまつり No.39	山下一史(指揮) 寺嶋陸也(ピアノ) 東京混声合唱団 主催:一般財団法人合唱音楽振興会	403	2
11	9/1(土) 11:00/14:00	トリトンアーツ共催公演 子どもといっしょにクラシック〜和楽器で「音楽と絵本」コンサート 日本音楽集団 第225回定期演奏会 「パンダ銭湯」「おぼけのケーキ屋さん」 (8/24(金) 小学生限定和楽器体験ワークショップ)	日本音楽集団(和楽器オーケストラ) 安藤なおこ(朗読/司会) 苔米地英一(指揮) 主催:特定非営利活動法人日本音楽集団	505 508 (37)	7
12	9/13(木) 19:00	トリトンアーツ共催公演 東京混声合唱団 第247回定期演奏会	山田和樹(指揮) 塚越慎子(マリンバ) 東京混声合唱団 主催:一般財団法人合唱音楽振興会	362	3
13	9/30(日) 14:00	小山実稚恵の室内楽 第1回 アルティ弦楽四重奏団とともに	小山実稚恵(ピアノ) アルティ弦楽四重奏団 [豊嶋泰嗣/矢部達哉(ヴァイオリン) 川本嘉子(ヴィオラ) 上村昇(チェロ)] 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	449	3
14	10/6(土) 14:00	トリトン晴れた海のオーケストラ 第4回演奏会 ベートーヴェン・チクルスI	トリトン晴れた海のオーケストラ 矢部達哉(コンサートマスター) 協賛:晴海トリトンスクエア 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	510	4
15	10/12(金) 11:00	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第15回 大萩康司 & 鈴木優人	大萩康司(ギター) 鈴木優人(チェンバロ/ピアノ) 山野雄大(ご案内) 協賛:アフラック生命保険株式会社	324	2
16	10/14(日) 14:00	オISTRAフ弦楽四重奏団	オISTRAフ弦楽四重奏団 [アンドレイ・バラノフ(第1ヴァイオリン) ロディオン・ベトロフ(第2ヴァイオリン) フェドル・ペルーギン(ヴィオラ) アレクセイ・ジーリン(チェロ)] 助成:公益財団法人花王芸術・科学財団	259	3
17	10/20(土) 14:00	室内楽の魅力 パボラーク・アンサンブル	ラデク・パボラーク(ホルン) ダリボル・カルヴァイ/マルティナ・パチョヴァー(ヴァイオリン) カレル・ウンターミューラー(ヴィオラ) ハナ・パボラコヴァ(チェロ) マレク・シュヴェストカ(コントラバス) 後援:日本モーツァルト協会 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	592	2

	公演日時	シリーズ/公演名	出演者/備考	受益者数	ボランティア数
18	10/26(金) 18:45	645コンサート～充電の60分 松永貴志 & 古川展生	松永貴志(ピアノ) 古川展生(チェロ) 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	386	2
19	10/30(火) 31(水) 10:00/11:30/13:30	子どもといっしょにクラシック 第26回ロビーでよちよちコンサート	中川直子(ヴァイオリン) 田中愛(チェロ) 桃原健一(オーボエ) 高橋朋子(ホルン) 齋藤綾乃(打楽器) 後援: 東京都 *東京都と第一生命保険はワイドコラ協定を結んでいます 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	144 148	4 3
20	11/3(土) 15:00	トリトンアーツ共催公演 第70回住友商事ヤング・シンフォニー 秋の名曲コンサート	松原勝也(指揮・ヴァイオリンとお話) ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ(管弦楽) 主催: 住友商事株式会社	549	0
21	11/9(金) 11:00	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第16回 新倉瞳	新倉瞳(チェロ) 佐藤卓史(ピアノ) 山野雄大(ご案内) 協賛: アフラック生命保険株式会社	349	3
22	11/17(土) 14:00	クレンケ四重奏団	クレンケ四重奏団 [アンネグレート・クレンケ/ベアーテ・ハルトマン(ヴァイオリン) イヴォンヌ・ウーレマン(ヴィオラ) ルート・カルテンホイザー(チェロ)] 助成: 公益財団法人花王芸術・科学財団/ゲート・インスティテュート 後援: ドイツ連邦共和国大使館	267	1
23	11/24(土) 14:00	ウェールズ弦楽四重奏団	ウェールズ弦楽四重奏団 [崎谷直人/三原久遠(ヴァイオリン) 横溝耕一(ヴィオラ) 富岡廉太郎(チェロ)] 助成: 公益財団法人花王芸術・科学財団	323	3
24	12/1(土) 14:00	トリトン晴れた海のオーケストラ 第5回演奏会 ベートーヴェン・チクルスII (11/29(木)小・中・高校生限定リハーサル見学会)	トリトン晴れた海のオーケストラ 矢部達哉(コンサートマスター) 協賛: 晴海トリトンスクエア 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	641 (27)	3
25	12/9(日) 13:30/16:00	子どもといっしょにクラシック クリスマス・オーケストラ・コンサート	ARCUS(アルクス)(管弦楽) 後援: 東京都/中央区・中央区教育委員会/江東区教育委員会 *東京都と第一生命保険はワイドコラ協定を結んでいます 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	576 553	5
26	12/15(土) 14:00	室内楽の魅力 小菅優 & 石坂団十郎 ベートーヴェン: チェロ・ソナタ全曲演奏会II(全2回)	小菅優(ピアノ) 石坂団十郎(チェロ) 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	456	3
27	12/22(土) 14:00	小山実稚恵の室内楽 第2回 川本嘉子とともに	小山実稚恵(ピアノ) 川本嘉子(ヴィオラ) 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	512	3
28	2019/2/13(水) 14(木) 10:00/11:30/13:30	子どもといっしょにクラシック 第27回ロビーでよちよちコンサート	北見春菜(ヴァイオリン) 海老澤洋三(チェロ) 井上紗織(フルート) 佐々木匡史(トロンボーン) 富田真以子(打楽器) 後援: 東京都 *東京都と第一生命保険はワイドコラ協定を結んでいます 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会	140 148	4 4
29	2019/2/23(土) 14:00	トリトンアーツ共催公演 エルデーディ弦楽四重奏団	エルデーディ弦楽四重奏団 [蒲生克郷/花崎淳生(ヴァイオリン) 桐山建志(ヴィオラ) 花崎薫(チェロ)] 主催: エルデーディ弦楽四重奏団	244	2
30	2019/3/3(日) 14:00	子どもといっしょにクラシック 子育て支援コンサート「銀河鉄道の夜」	スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ [丸山泰雄 渡邊辰紀 植木昭雄 金子鈴太郎 玉川克 三森未來子 佐古健一 矢口里菜子] 原きよ(朗読) 森和子(チェロ/音楽スタジオ) 後援: 東京都/中央区・中央区教育委員会/江東区教育委員会 *東京都と第一生命保険はワイドコラ協定を結んでいます 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 協力: リトルモア/イベント託児®マザーズ	608	39
31	2019/3/9(土) 14:00	クアルテット・エクセルシオ× クアルテット奥志賀	クアルテット・エクセルシオ [西野ゆか/双紙正哉(ヴァイオリン) 吉田有紀子(ヴィオラ) 大友肇(チェロ)] クアルテット奥志賀 [会田莉凡/小川響子(ヴァイオリン) 石田紗樹(ヴィオラ) 黒川実咲(チェロ)] 助成: 公益財団法人花王芸術・科学財団	390	2
		合計		13,776 (13,840)	134

1-1. ホール事業

トリトンアーツの活動の柱の1つ目は、ホールの音響と空間を最大限に活かした第一生命ホール主催公演と共催公演です。ホールのある中央区晴海は人口が急増しており、中でも年少人口が増えている地域です。そのため地域で育つ子どもたち向けの公演として、0歳から3歳までが対象の公演をはじめ、その後4歳以上から入場可能な公演、小学生向け体験付きチケットのある公演、そして25歳以下対象のヤング券など用意しています。他に平日昼間の方が外出しやすいシニア層、ホールのある晴海トリトンスクエアに勤務するオフィスワーカーまで、様々な対象者にむけたシリーズを企画し、チケット購入者の顧客分析からは、年齢や住んでいる地域など、ほぼねらいどおりの客層が来場したことがうかがえました。テレビやラジオの収録があったほか、音楽専門誌に演奏会評が取り上げられ高い評価を得た公演も多く、ホールの素晴らしい音響と工夫のある企画をより広く知っていただく機会を持つことができました。

(1) トリトン晴れた海のオーケストラ（2公演）

2015年、コンサートマスター矢部達哉を中心に発足した、指揮者を置かず、室内楽の延長のようなアンサンブルを特徴とする室内オーケストラ。ベートーヴェン生誕250年にあたる2020年に向けて3年にわたるベートーヴェン交響曲全曲演奏（全5回）をスタートさせた。

第4回演奏会 ベートーヴェン・チクルスⅠ

2018年10月6日（土）14:00 開演

ベートーヴェン：交響曲第1番 八長調 Op.21 / 交響曲第3番 変ホ長調 Op.55 「英雄」

第5回演奏会 ベートーヴェン・チクルスⅡ

2018年12月1日（土）14:00 開演

ベートーヴェン：交響曲第2番 二長調 Op.36 / 交響曲第5番 八短調 Op.67 「運命」

【公演の特色&来場者の声】

ベートーヴェン・チクルス1年目、2回公演でベートーヴェン交響曲4曲に取り組んだ。メンバー各々が自発性を発揮した演奏に、「フルオーケストラ公演を含めても、今、ベートーヴェン交響曲演奏で最もエキサイティングだと感じます。」「音楽が活きている。室内楽的な緻密さ、全員でリードする演奏で生まれる大きな熱量、両者を兼ね備え、時に大編成オーケストラもしのぐパワーを感じる。」など多くの感嘆の声をいただいた。

チクルスⅠはNHK-FM、イギリスBBCラジオ3で放送された他、「音楽の友」（2019年2月号）誌の「コンサートベストテン2018」で平野昭氏に第1位に選出されるなど各方面で絶賛された。



©大窪道治

小・中・高校生向け リハーサル見学会

小・中・高校生を対象に、リハーサルの一部をご覧いただく見学会を実施。見学の前には、オーケストラを楽しむためのワンポイント講座を行い、より理解を深めてもらった。

2018年11月29日（木）16:40～18:00

参加者 55名（内、25名が保護者）



ワンポイント講座を聴く子どもたち

(2) 子どもといっしょにクラシック

0～3歳のお子さまはロビーで、4歳以上のお子さまはホールで、親子いっしょにお楽しみいただけるコンサート・シリーズ。本年度は、日本音楽集団（和楽器オーケストラ）との共催で、和楽器のコンサートを実施し、0歳からホールでお楽しみ頂ける回を設けた。

ロビーでよちよちコンサート

10:00～10:45/11:30～12:15/13:30～14:15

同プログラムを2日間で6公演実施。公演ごとに対象年齢を6ヵ月～1歳11ヵ月児／1歳～2歳11ヵ月児／2歳～3歳11ヵ月児と3段階設けた。

第25回ロビーでよちよちコンサート

2018年5月30日（水）、31日（木）
内藤歌子（ヴァイオリン） 小澤剛（コントラバス） 井上紗織（フルート）
永井綾子（トランペット） 富田真以子（打楽器）

第26回ロビーでよちよちコンサート

2018年10月30日（火）、31日（水）
中川直子（ヴァイオリン） 田中愛（チェロ） 桃原健一（オーボエ）
高橋朋子（ホルン） 齋藤綾乃（打楽器）

第27回ロビーでよちよちコンサート

2019年2月13日（水）、14日（木）
北見春菜（ヴァイオリン） 海老澤洋三（チェロ） 井上紗織（フルート）
佐々木匡史（トロンボーン） 富田真以子（打楽器）

【公演の特色&来場者の声】

0歳～3歳の乳幼児とその保護者を対象とした各回限定25組のコンサート。ホールロビーのカーペット上に座って、少人数で親子一緒に、間近で生演奏の楽しさを味わってもらった。来場者からは、「素晴らしい選曲と素晴らしい演奏でした。息子が最後まで通して集中して聴いていたのは、初めてでした。」「子どもが初めて出会う音や楽器に目を輝かせていたのが印象的でした。」などの声を頂いた。



© 藤本史昭



初めて見る楽器に興味深々

子育て支援コンサート『銀河鉄道の夜』

2019年3月3日（日）14:00

スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ

[丸山泰雄 渡邊辰紀 植木昭雄 金子鈴太郎 玉川克 三森未来子
佐古健一 矢口里菜子]

原ぎよ（朗読） 森和子（チェロ/音楽スタジオ）

【第1部】

・小学生～大人のためのコンサート

丸山泰雄チェロ・リサイタル
J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第1番よりプレリュード ほか

・子どものための音楽スタジオ（4～6歳対象）

※年齢順に4部屋に分かれてコンサート

【第2部】

音楽と絵本：『銀河鉄道の夜』

（作：宮沢賢治 絵：清川あさみ 出版：リトルモア刊）

（構成：丸山泰雄／演奏曲：ソツリマ：ヴィオロンセル、ヴィブレ！ほか）

【公演の特色&来場者の声】

第1部では、4～6歳のお子さまは別室で音楽体験を、保護者はホール客席内でチェロ・リサイタルをご鑑賞。第2部では、スクリーンに投影された絵本『銀河鉄道の夜』（7年前の再演）を、生演奏と朗読と共にご家族一緒にお楽しみ頂いた。来場者からは「目をつぶりながらきくとまほうがかんじられました（お子さまより）」「情感いっぱいの演奏と、素敵な朗読、美しい映像に涙が出ました（保護者より）」などの声を頂いた。



【第1部】子どものための音楽スタジオ © 越間有紀子



【第2部】音楽と絵本：『銀河鉄道の夜』 © 池上直哉

クリスマス・オーケストラ・コンサート

2018年12月9日(日) 13:30 開演 / 16:00 開演

ARCUS (アルクス) (管弦楽)

アンダーソン：クリスマス・フェスティバル
メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調「イタリア」より第4楽章
グルーバー：きよしこの夜 ほか

【公演の特色 & 来場者の声】

楽器紹介や客席参加型コーナー等、初めてクラシック・コンサートを聴くお子さまに楽しんでいただく趣向を凝らしたオーケストラ公演。実力派の音楽家達による演奏は、お子さまだけでなく大人の方にも大好評で、来場者からは「いろんながっきのあわさった音がいちばんすごい音だった(お子さまより)」「親子でハイレベルな演奏を聴かせていただき、ありがとうございました(保護者より)」などの声を頂いた。



和楽器で「音楽と絵本」コンサート 日本音楽集団 第225 回定期演奏会 「パンダ銭湯」「おばけのケーキ屋さん」

2018年9月1日(土)
11:00 開演 ※0歳から入場可能
14:00 開演 ※4歳以上入場可能

日本音楽集団 (和楽器オーケストラ) 安藤なおこ (司会・朗読) 苫米地英一 (指揮)

楽器のお話と演奏：「春の海」(宮城道雄)、「平家物語」(琵琶弾き語り)
「パンダ銭湯」(作：tupera tupera、絵本館刊)
(委嘱新作 / 福嶋頼秀作曲)
「おばけのケーキ屋さん」(絵・文：SAKAE、マイクロマガジン社刊)
(委嘱新作 福嶋頼秀作曲) ほか

【公演の特色 & 来場者の声】

日本音楽集団との共催で、絵本に新作曲を合わせた「音楽と絵本」、楽器紹介や伝統的な曲の演奏の他にも、手拍子や歌と一緒に参加できる曲など、多彩な内容で0歳から和楽器の音色に親しんでもらった。「子どもも大人も楽しめるコンサートで、子どもが全く退屈しなかった。」「和楽器のコンサートは初めてでしたが、非常に良かったです。和楽器の音をもっと聴きたくなりました。」などの声を頂いた。

小学生限定！和楽器体験ワークショップ

チケット購入者を対象とした和楽器(笛、尺八、三味線、琵琶)の体験ワークショップを実施。

2018年8月24日(金) 10:00 ~ / 13:00 ~ / 15:00 ~
(各1時間程度)
参加者 小学生 37名



音楽と絵本コンサート：「おばけのケーキ屋さん」



ワークショップ 和楽器体験の様子

音楽ジャーナリストの山野雄大がご案内役として演奏家や楽曲についてもご紹介し、クラシック音楽をより身近に感じて頂けるような90分のシリーズとして開催。

第13回 鈴木舞 ヴァイオリン、光が薫るとき

2018年5月15日(火) 11:00 開演

鈴木舞(ヴァイオリン) 實川風(ピアノ) 山野雄大(ご案内)

マスネ: タイスの瞑想曲
ブーランク: ヴァイオリン・ソナタ
イサイ: サン＝サーンスの「フルーツ形式の練習曲」によるカプリースほか

【公演の特色&来場者の声】

幼い頃からフランス音楽に魅了され研鑽を重ねたというヴァイオリニスト鈴木舞と、長年の共演経験で信頼関係も厚い實川風によるデュオで、フランス音楽の多彩さをご紹介した。来場者からは「曲の解説、出演者のエピソード等を聞けて、更に演奏を楽しく聴くことができました」「みずみずしい音と演奏に心動かされ、ふるえた時間でした」などの声を頂いた。



© 大窪道治

第14回 藤木大地&福田進一 歌とギターの妙(たえ)なる新世界

2018年7月4日(水) 11:00 開演

藤木大地(カウンターテナー) 福田進一(ギター) 山野雄大(ご案内)

カッチーニ: うるわしのアマリッリ
カステルヌオーヴォ=テデスコ: 流浪のパラード
武満徹: 「Songs(ソングス)」より ほか

【公演の特色&来場者の声】

ウィーン国立歌劇場をはじめ、ヨーロッパへ活躍の場を広げるカウンターテナー藤木大地と、世界的名匠として音楽家たちから敬愛されるギタリスト福田進一を迎え、【イタリアの歌】と【日本の歌】をおくりした。来場者からは「最高の組み合わせ」「とても濃密で時間が早く過ぎてしまう素晴らしい演奏」「涙が思わず出てきて止まらない」などの声を頂いた。「現代ギター」誌においても、写真付きで大きく取り上げられた。



© 大窪道治

第15回 大萩康司&鈴木優人 ギター&チェンバロ 緻密と大胆を美しく極める

2018年10月12日(金) 11:00 開演

大萩康司(ギター) 鈴木優人(チェンバロ、ピアノ) 山野雄大(ご案内)

ボッケリーニ(J. プリーム編): 序奏とファンダンゴ
ボンセ: 前奏曲
フェビアン・レザ・パネ: 織りなす魔法の踊り ほか

【公演の特色&来場者の声】

人気実力ともに日本が誇る音楽家であり、音楽の可能性を拓いて聴き手を驚かせる大萩康司と鈴木優人による、珍しい楽器編成のコンサート。お二人は待望の初共演。曲によって楽器(2種類のギター、チェンバロ、ピアノ)を変えて演奏していただいた。来場者からは「まさに『繊細にして大胆』『日常から離れた世界にひきこまれた』『面白くてワクワクしました』などの声を頂いた。



© 大窪道治

第16回 新倉瞳 チェロが広げる歌の地平

2018年11月9日(金) 11:00 開演

新倉瞳(チェロ) 佐藤卓史(ピアノ) 山野雄大(ご案内)

サン＝サーンス: 「動物の謝肉祭」より「白鳥」
ブラームス: チェロ・ソナタ 第1番 小短調 Op.38
シューベルト: アルペジオオーネ・ソナタ 小短調 D821 ほか

【公演の特色&来場者の声】

スイスを拠点に活躍する人気チェリスト・新倉瞳を迎え、チェロの定番曲の数々をお届けした。共演はソリスト、室内楽奏者として国内外のアーティストより信頼を寄せられるピアノの名手・佐藤卓史。来場者からは「心揺さぶる音楽」「素晴らしいデュオの演奏」「チェロの魅力を満喫できる、とても良いプログラム」「トークで人柄も感じられて楽しかった」などの声を頂いた。



© 大窪道治

小菅優（ピアノ） 石坂団十郎（チェロ）

I：2018年6月15日（金）19:00 開演

チェロ・ソナタ第1番 へ長調 Op.5-1
第2番 ト短調 Op.5-2
第4番 へ長調 Op.102-1 ほか

II：2018年12月15日（土）14:00 開演

チェロ・ソナタ第3番 イ長調 Op.69
第5番 二長調 Op.102-2
チェロ・ソナタ第3番 イ長調 Op.69 から第1楽章（初稿版）
ほか

【公演の特色 & 来場者の声】

ベートーヴェンの全ピアノつき作品を演奏する「小菅優のベートーヴェン詣」の一環として、ピアノとチェロのための全作品を2回にわたり演奏した。チェロとピアノが対等に歌い、会話をかわしあう室内楽の醍醐味が堪能できる演奏であり、「音楽の友」「音楽現代」「メルキュール・テザール」などの公演評で絶賛された。お客さまからも「生命力あふれるピアノの演奏とチェロの香り高いひびきのコラボレーションが感動的」などの声が寄せられた。



© 大窪道治

日本を代表するピアニスト小山実稚恵が、深い共感と信頼で結ばれた音楽家たちとともに室内楽をお届けするシリーズ。2022年まで全6公演開催予定。

第1回 ピアノ五重奏 アルティ弦楽四重奏団とともに

2018年9月30日（日）14:00 開演

小山実稚恵（ピアノ） アルティ弦楽四重奏団 [豊嶋泰嗣 / 矢部達哉（ヴァイオリン） 川本嘉子（ヴィオラ） 上村昇（チェロ）]

ブラームス：弦楽四重奏曲第3番 変ロ長調 Op.67
シューマン：ピアノ五重奏曲 変ホ長調 Op.44

【公演の特色 & 来場者の声】

シリーズ初回の共演者は、2018年に結成20周年を迎え、日本屈指の名手が揃ったアルティ弦楽四重奏団。2016年に第一生命ホールで初共演（プラームスとドヴォルザークのピアノ五重奏曲）を果たしたことが、当シリーズ開催のきっかけとなった。来場者からは「大変意欲的な演奏で素晴らしい」「気心したメンバーゆえの素晴らしい演奏」などの声を頂いた。「音楽の友」に公演評が掲載されたほか、NHKによる収録があり、BSプレミアムにて放送された。



© 大窪道治

第2回 ヴィオラ&ピアノ・デュオ I 川本嘉子とともに

2018年12月22日（土）14:00 開演

小山実稚恵（ピアノ） 川本嘉子（ヴィオラ）

J.S.バッハ：ヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ第2番 二長調 BWV1028

ベートーヴェン：チェロ・ソナタ第3番 イ長調 Op.69（ヴィオラとピアノ版）

ブラームス：ヴィオラ・ソナタ第1番 へ短調 Op.120-1 ほか

【公演の特色 & 来場者の声】

日本を代表するヴィオラ奏者の川本嘉子を迎えて、3大B（バッハ、ベートーヴェン、プラームス）をおおくりした。川本とのデュオは小山が長年温めてきた企画であり、待望の実現だった。日経新聞でも写真付きで紹介された。来場者からは「期待以上の名演」「息の合った演奏」「大変贅沢な組み合わせ」「お二人の演奏をまた聴きたい」などの声を頂いた。小山と川本のデュオは、当シリーズの中で2020年と2022年にも開催予定。



© 大窪道治

(6) バボラーク・アンサンブル ホルンの室内楽 II

2018年10月20日(土) 14:00 開演

ラデク・バボラーク (ホルン)
ダリボル・カルヴァイ (ヴァイオリン)
マルティナ・パチョヴァー (ヴァイオリン)
カレル・ウンターミューラー (ヴィオラ)
ハナ・バボラコヴァ (チェロ)
マレク・シュヴェストカ (コントラバス)

モーツァルト：ホルン協奏曲第6番 (室内楽版)
ライヒャ：ホルン五重奏曲 ホ長調 Op.106 (六重奏版)
モーツァルト：ホルン協奏曲第5番 (室内楽版) ほか

【公演の特色&来場者の声】

世界最高峰のホルン奏者ラデク・バボラークと、バボラークが信頼する弦楽器の名手たちによるコンサート。モーツァルトが作曲した断片的な作品を集めて新たに構成したホルン協奏曲を中心におおくりする、稀代の音楽家バボラークならではのユニークなプログラム。来場者からは「洗練されていて美しく、小編成なのにスケールのある演奏」「さすが天才バボラーク!」「面白いプログラムで満足です!」などの声を頂いた。



© 越間有紀子

(7) クアルテット・ウィークエンド (SQW)

室内楽の中でも最も繊細かつ奥深いジャンルのひとつである弦楽四重奏を紹介するシリーズ

オISTRAF弦楽四重奏団

2018年10月14日(日) 14:00 開演

オISTRAF弦楽四重奏団
[アンドレイ・バラノフ (ヴァイオリン)
ロディオン・ベトロフ (ヴァイオリン)
フェドル・ベルーギン (ヴィオラ)
アレクセイ・ジージン (チェロ)]

ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲 第4番 二長調 Op.83
加藤昌則：There is ..., There was ...
～ Drawing notes of the memory for String Quartet (新作)
メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲 第6番 へ短調 Op.80 ほか

【公演の特色&来場者の声】

2012年にエリーザベト王妃コンクールで優勝したアンドレイ・バラノフが率いるクアルテットの来日公演。ロシアのクアルテットにとって特別なショスタコーヴィチの作品の他に、作曲活動のほかに演奏や楽曲解説など多様な活躍をする加藤昌則の新作も本ツアーにて初演。「これだけスケールの大きなクアルテットはいません」との声も頂き、世界でもトップクラスの演奏を披露できた。



© 大窪道治

クレンケ四重奏団

2018年11月17日(土) 14:00 開演

クレンケ四重奏団
[アンネグレート・クレンケ (ヴァイオリン)
ベアーテ・ハルトマン (ヴァイオリン)
イヴォンヌ・ウーレマン (ヴィオラ)
ルート・カルテンホイザー (チェロ)]

J.S.バッハ：《フーガの技法》BWV1080 よりコントラプンクトゥス
第1番・第2番・第9番
モーツァルト：弦楽四重奏曲 第19番 ハ長調 K465「不協和音」
シューマン：弦楽四重奏曲 第1番 イ短調 Op.41-1

【公演の特色&来場者の声】

ヨーロッパで高い評価を得るクレンケ四重奏団の初来日公演。結成から27年間メンバーをえることなく活動。CDも数多くリリース。「不協和音」は、10年以上前に収録し、国際的な評価を得たレパートリー。お客さまから「4人の息がぴったりで、音色が大変心地よく、いつまでも聴いていたい演奏」との声が寄せられた。「音楽の友」「サラサーテ」誌で公演評が取り上げられた他、「サラサーテ」誌ではロングインタビューも掲載された。



© 大窪道治

ウェールズ弦楽四重奏団

2018年11月24日(土) 14:00 開演

ウェールズ弦楽四重奏団
[崎谷直人(ヴァイオリン)
三原久遠(ヴァイオリン)
横溝耕一(ヴィオラ)
富岡廉太郎(チェロ)]

モーツァルト：弦楽四重奏曲 第15番 二短調 K421
ウェーベルン：弦楽四重奏のための6つのバガテル Op.9
シューベルト：弦楽四重奏曲 第15番 ト長調 Op.161 D887

【公演の特色&来場者の声】

各自がオーケストラに所属しながら、クアルテットとしての活動も定期的に行い、今後のさらなる活躍が期待されるウェールズ弦楽四重奏団の公演。シューベルトの後期3曲をメインに据えたシリーズの最終回として、第15番を披露。来場者からは「シューベルトが良かったです。清らかで透明な楽想、メロディーメーカーらしい美しいリズム」との言葉を頂いた。



エルデーディ弦楽四重奏団 ～ベートーヴェン充実の中期とモーツァルト純化の晩年

2019年2月23日(土) 14:00 開演

エルデーディ弦楽四重奏団
[蒲生克郷(ヴァイオリン)
花崎淳生(ヴァイオリン)
桐山建志(ヴィオラ)
花崎薫(チェロ)]

モーツァルト：弦楽四重奏曲 第21番 二長調 K575「プロイセン王第1番」
イベール：弦楽四重奏曲 八長調
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第8番 ホ短調 Op.59-2
「ラズモフスキー第2番」

【公演の特色&来場者の声】

弦楽四重奏の発展になくてはならない2人の作曲家、ベートーヴェンは中期、モーツァルトは後期の組み合わせを取り上げたシリーズがスタート。新しい曲として、国も時代も異なるフランス近代のイベールを加えた。「イベールは管弦楽のイメージが強いが、フランスらしい弦の使い方によって彼の魅力を感じました。」「作品の本質をがっちりつかんで、確かな技巧で広大な音楽を展開していたと思います。」などの声を頂いた。



クアルテット・エクセルシオ×クアルテット奥志賀

2019年3月9日(土) 14:00 開演

クアルテット・エクセルシオ
[西野ゆか(ヴァイオリン)
双紙正哉(ヴァイオリン)
吉田有紀子(ヴィオラ)
大友肇(チェロ)]

クアルテット奥志賀
[会田莉凡(ヴァイオリン)
小川響子(ヴァイオリン)
石田紗樹(ヴィオラ)
黒川実咲(チェロ)]

モーツァルト：弦楽四重奏曲 第16番 変ホ長調 K428 (クアルテット奥志賀)

ヤナーチェク：弦楽四重奏曲 第1番「クロイツェル・ソナタ」
(クアルテット・エクセルシオ)

エネスコ：弦楽八重奏曲 八長調 Op.7
(クアルテット・エクセルシオ/クアルテット奥志賀)

【公演の特色&来場者の声】

常設の弦楽四重奏団として活動を続けるクアルテット・エクセルシオが、次世代を担う若手弦楽四重奏団と共演するシリーズ。第一弾として、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀にて研鑽を積んだクアルテット奥志賀と共演。「八重奏は圧巻でした」「楽器という物でコミュニケーションをとっているようで、音の強弱が楽しかった」などの感想を頂いた。



© 越岡有紀子

(8) 三浦一馬 (バンドネオン) 東京グランド・ソロイツ第2回演奏会

2018年7月16日(月・祝) 14:00 開演

東京グランド・ソロイツ(室内オーケストラ)
三浦一馬(バンドネオン)
石田泰尚(ソロ・ヴァイオリン)
塩田脩/丹羽洋輔/鈴木浩司/廣岡克隆/奈須田弦/田村昭博
(ヴァイオリン)

生野正樹/鈴木大樹(ヴィオラ)
宮田大(ゲスト:チェロ)/矢部優典(チェロ)
黒木岩寿/高橋洋太(コントラバス)
山田武彦(ピアノ)
石川智(パーカッション)
大坪純平(ギター)

知られざる傑作〜アストル・ピアソラ"タンゴ"コレクション
リベルタンゴ/メディタンゴ ほか

【公演の特色&来場者の声】

三浦一馬が第一生命ホールにインスピレーションを得て結成した夢の室内オーケストラ東京グランド・ソロイツによる第2回演奏会。ゲストに人気チェリスト宮田大を迎え、1回目が続いて満員御礼の、熱気に満ちた公演となった。ピアソラのタンゴばかりを、このオーケストラのために編曲したプログラム(一部、バンドネオンとギターのデュオあり)には、「すごい迫力で圧倒された」「ピアソラでオーケストラはドスがきいていて聞きごたえ満点」などの声をお客さまから頂いた。



© 藤本史昭

(9) 假屋崎省吾と聴く 児玉麻里 ベートーヴェン ピアノ・ソナタ選集 III

2018年7月1日(日) 14:00 開演

児玉麻里(ピアノ) 假屋崎省吾(トークゲスト)

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第30番 ホ長調 Op.109
ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 Op.110
ピアノ・ソナタ 第32番 八短調 Op.111

【公演の特色&来場者の声】

児玉麻里のベートーヴェンと假屋崎省吾の作品とのコラボレーション企画の最終回。ベートーヴェンのピアノ・ソナタをより深く鑑賞して頂きたいと、聴き馴染みのある選曲の初回、回を重ねるごとに、より深い音楽性が表現される楽曲をお聴き頂き、3回目の今回は、最後の3曲を披露した。「ステージのお花と素晴らしい演奏で至福のひとときを過ごさせていただきました」との感想も頂き、音楽とお花の美の饗宴となった。



(10) 645コンサート〜充電の60分〜松永貴志(ピアノ) & 古川展生(チェロ) Jazz × Classic

2018年10月26日(金) 18:45 開演

松永貴志(ピアノ) 古川展生(チェロ)

リチャード・ロジャース:マイ・フェアバリット・シングス
サン=サーンス:白鳥
ジョージ・ガーシュウィン:アイ・ガット・リズム ほか

【公演の特色&来場者の声】

ジャズピアニストの松永貴志と東京都交響楽団の首席奏者としても活躍するチェリストの古川展生によるジャンルを超えた熱いセッションに会場もおおいに盛り上がった。ターゲットのオフィスワーカーも多く来場されており、来場者からは、「力強いピアノと繊細なチェロの音色に圧倒されました。会社帰りにリフレッシュできるので、また聴きたいです。」「クラシックとジャズの融合が素晴らしかったです。」などの声を頂いた。



© 藤本史昭

合唱や邦楽などの公演を協力して実施

**第 69 回住友商事ヤング・シンフォニー
CLASSIC for KIDS 2018 ～マーチでGO！～**

2018年4月22日（日）15:00 開演

山本祐ノ介（指揮とお話）
ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ（管弦楽）エルガー：「威風堂々」第1番
ベートーヴェン：交響曲第3番「英雄」より第2楽章
ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲 ほか**第 70 回住友商事ヤング・シンフォニー
「秋の名曲コンサート」**

2018年11月3日（土）15:00 開演

松原勝也（指揮・ヴァイオリンとお話）
ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ（管弦楽）チャイコフスキー：懐かしい土地の思い出
ストラヴィンスキー：ディヴェルティメント（「妖精の口づけ」より）
ドヴォルザーク：交響曲第9番「新世界より」 ほか**【公演の特色 & 来場者の声】**

国内で最も歴史のあるユース・オーケストラのひとつであるジュニア・フィルによる公演。オーケストラの名曲をとりあげ、大人にひけをとらない迫力の演奏を聴かせた。公演の時期にあわせ、弦楽器を学ぶ小・中学生の初・中級者を対象に、合奏の楽しさを感じてもらう体験講座も実施し、最後にはホールステージにて発表した。「今後もこのような素晴らしい機会を子どもたちに与え続けてほしいです」といった声を頂いた。



体験講座受講生による発表の様子

バズ・ファイブコンサート What's the Buzz ? 2018

2018年6月9日（土）14:00 開演

バズ・ファイブ
[上田じん/松山萌（トランペット）
友田雅美（ホルン）
加藤直明（トロンボーン）
石丸薫恵（テューバ）]金澤恵之：BuzzUp!
W. ビルヒナー：ポケットにハンマーを持った男
G. ガーシュウィン（内田祥子編曲）：3つのプレリュード ほか**【公演の特色 & 来場者の声】**

21年目を迎えた金管五重奏団バズ・ファイブとの共催公演（3年目）。バズ・ファイブがアウトリーチに訪れている中央区の小学生も招待、「1つ1つの楽器のことを細かく説明して、音楽の授業でやっていないことも知れて良かったです。」などの声もあった。コンサートの最後には、「好きです、トリトン！」（小川聡作曲）を、楽器を持参したお客さまと一緒に舞台上で演奏した。



ジャパンピアノコンペティション特別コンサート 金子三勇士と未来のピアニストたち

2018年8月4日(土) 14:00 開演

金子三勇士 (ピアノ演奏・ナビゲーター)
大橋宏文 (ピアノ調律・トーク)

「第5回ハンガリー子どものためのバルトーク国際ピアノコンクール」
入賞者

稲田つづる／富田佳那／大下依千翔／美上薫／水野幸／中矢里咲

- 第1部 未来のピアニストたちによるコンサート
- 第2部 調律師にきいてみよう「ピアノのひ・み・つ」
- 第3部 金子三勇士コンサート
「ハンガリーの音楽って？バルトークって？」

【公演の特色 & 来場者の声】

ピアニスト金子三勇士が中心となり、グローバルに活躍する『未来のピアニスト』を育成・支援する為に実施しているコンクール、ジャパンピアノコンペティションによる特別公演。金子と、金子が審査員を務める国際コンクール「ハンガリー子どものためのバルトーク国際ピアノコンクール」入賞者達によるコンサートをおおくりした。公演前日には、金子による入賞者たちへのマスタークラスも実施した。



前日に行われたマスタークラスの様子

林光メモリアル 東混八月のまつり No.39

2018年8月9日(木) 19:00 開演

山下一史 (指揮) 寺嶋陸也 (ピアノ) 東京混声合唱団

林光 (詩：原民喜)：原爆小景
林光編曲：日本叙情歌曲集より
林光 (詩：佐藤信)：うた・ねがい ほか

【公演の特色 & 来場者の声】

毎年、原爆が投下された8月に、作曲家・故 林光氏の遺志を受け継ぎ行っている公演。「原爆小景」に込められた願いを歌い継ぐことで、悲惨な戦争の事実を風化させてはならないという重く、強い願いが込められている。「原爆小景は、今も未来も歌い継いで頂きたい」とお客さまと同じ思いを共有している。



東京混声合唱団第247回定期演奏会

2018年9月13日(木) 19:00 開演

山田和樹 (指揮) 塚越慎子 (マリンバ) 東京混声合唱団

エフゲニー・スヴェトラノフ：アレクサンドル・ユルロフの思い出に
～無伴奏混声合唱のための後奏曲
藤倉大 (詩：ハリー・ロス)：さざさわ～混声合唱とマリンバのために
ラフマニノフ：晩禱

【公演の特色 & 来場者の声】

東京混声合唱団の音楽監督・山田和樹指揮での定期演奏会。ある国の作曲家やゆかりのある作品を取り上げる「作曲家の系譜」シリーズのロシア編。来場者から「晩禱を聴ける機会がなかなかなく、とてもハーモニーが美しくゾクゾクしました」「鈴木雪夫さんのオクタヴィスト (注：バスよりも低音域のパート) の声を聴きにきました」など、「晩禱」への期待と評価の声を頂いた。「音楽の友」誌でも公演評が掲載された。



2018年度コミュニティ事業一覧

	日にち	区分/事業名	対象者/出演者/時間	受益者数	ボランティア数
1	6/6(水)	その他コミュニティ活動 「月島交通安全協会」創立70周年祝賀会 主催：月島交通安全協会 会場：ホテル・マリナーズコート	協会会員、月島警察署、中央区関係者/20分間 BRASSNEX(金管五重奏+打楽器) [津守祥三/永井綾子(トランペット) 深澤仁(ホルン) 永井嗣人(トロンボーン) 福本恵子(チューバ) 川島佑介(ドラム)]	150	0
2	6/8(金)	アウトリーチ 有明西学園4年生アウトリーチ Meet the 和楽器	4年生3クラス/体験45分間(各クラス) 鑑賞45分間(合同) 米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)	83	2
3	6/25(月)	レクチャー・ワークショップ 中央区民カレッジ カレッジデビュー講座 主催：中央区区民部 文化・生涯学習課 場所：築地社会教育会館	中央区在住・在勤・在学生/120分間 益田善太/黒田聡 他(ムラマツ・フルート)	52	0
4	6/28(木)	アウトリーチ 有明小学校4年生アウトリーチ Meet the 和楽器	4年生2クラス/体験45分間(各クラス) 鑑賞45分間(合同) 米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)	44	2
5	7/3(火)	アウトリーチ 日本橋幼稚園アウトリーチ 「親子音楽鑑賞会」	3-5歳児と保護者/年少20分間・年中30分間・年長30分間 セミナー修了生による弦楽四重奏 [今高友香/北見春菜(ヴァイオリン) 若下恵美(ヴィオラ) 福原明音(チェロ)]	124	1
6	7/7(土)	その他コミュニティ活動 月島草市 場所：月島西仲通り	地域住民	170	1
7	7/17(火)	アウトリーチ 日本橋小学校4年生アウトリーチ	4年生2クラス/45分間(各クラス) 浜まゆみ/クリス・フロー(マリンバ/パーカッション)	68	3
8	7/17(火)	アウトリーチ 子ども発達支援センターゆりのきアウトリーチ	0-5歳児と保護者/0-2歳児30分間 3-5歳児30分間 浜まゆみ/クリス・フロー(マリンバ/パーカッション)	46	3
9	7/18(水)	アウトリーチ 佃島小学校4年生アウトリーチ	4年生3クラス/45分間(各クラス) 浜まゆみ/クリス・フロー(マリンバ/パーカッション)	98	4
10	7/19(木)	アウトリーチ 月島第二小学校4年生アウトリーチ	4年生3クラス/45分間(各クラス) 浜まゆみ/クリス・フロー(マリンバ/パーカッション)	86	1
11	7/21(土) 13:00-17:00	オープンハウス 第一生命ホール オープンハウス2018 場所：第一生命ホールおよびトリトンスクエアX棟会議室	地域住民/音楽愛好家 浜まゆみ/クリス・フロー(マリンバ/パーカッション) 他	930	76
12	7/28(土)	レクチャー・ワークショップ 中央区家庭教育学習会 「世界に出会おう! 世界と歌おう!」 主催：中央区地域家庭教育推進協議会 場所：トリトンスクエアX棟会議室	中央区在住・在学の小学生と保護者/120分間 東京混声合唱団より [岡田真弥(ソプラノ) 小林祐美(アルト) 志村一繁(テノール) 佐々木武彦(バス) 若月直子(ピアノ)]	26	0
13	9/5(水)	アウトリーチ 有馬小学校4年生アウトリーチ	4年生3クラス/45分間(合同) バス・ファイブ(金管五重奏) [上田じん/松木亜希(トランペット) 友田雅美(ホルン) 加藤直明(トロンボーン) 石丸薫恵(チューバ)]	97	3
14	9/14(金)	アウトリーチ マイホーム新川 敬老会コンサート	通所者・入居者/40分間 吉川健一(バリトン) 石野真穂(ピアノ)	40	2
15	9/19(水)	アウトリーチ 豊海小学校4年生アウトリーチ	4年生4クラス/45分間(2クラスずつ) アンサンブル・ミクスト(木管五重奏) [梶川真歩(フルート) 本多啓佑(オーボエ) 中田小弥香(ファゴット) 嵯峨郁恵(ホルン) 西川智也(クラリネット)]	126	3
16	① 9/22(土) ② 10/14(日) ③ 10/27(土) ④ 12/1(土)	レクチャー・ワークショップ 中央区民カレッジ 「愛と野望のベートーヴェン」 クラシック音楽講座 主催：中央区区民部 文化・生涯学習課 場所：①③トリトンスクエアX棟会議室 ②④第一生命ホール	中央区在住・在勤・在学生/120分間 ①講座/フルート体験 ②③講座 ④コンサート鑑賞(出演：トリトン晴れた海のオーケストラ) 講師：有田栄(昭和音楽大学教授) ①②③ 講師：益田善太/黒田聡 他(ムラマツ・フルート) ①	31 23 27 30	0 1 0 0
17	10/3(水)	アウトリーチ 豊洲保育園アウトリーチ	0-5歳児/0-2歳15分間 3歳20分間 4・5歳30分間 セミナー修了生による弦楽四重奏 [吉野駿/北見春菜(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオラ) 伊藤七生(チェロ)]	120	2
18	10/25(木)	アウトリーチ 久松小学校4年生アウトリーチ	4年生3クラス/60分間(合同) バス・ファイブ(金管五重奏) [上田じん/松木亜希(トランペット) 友田雅美(ホルン) 加藤直明(トロンボーン) 石丸薫恵(チューバ)]	114	2
19	11/8(木)	アウトリーチ 晴海幼稚園アウトリーチ	3-5歳児と保護者/年少20分間 年中30分間 年長30分間 セミナー修了生による弦楽四重奏 [吉野駿/北見春菜(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオラ) 伊藤七生(チェロ)]	159	0
20	11/13(火)	アウトリーチ 豊洲北小学校4年生アウトリーチ	4年生5クラス/60分間(合同/2クラス・3クラス) クァルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏) [西野ゆか/山田百子(ヴァイオリン) 吉田有紀子(ヴィオラ) 大友肇(チェロ)]	174	4
21	11/19(月)	アウトリーチ 明石幼稚園アウトリーチ	3-5歳児と保護者/年少20分間 年中30分間 年長35分間 鈴木絵由子(ヴァイオリン) 加藤美菜子(ヴァイオリン・ヴィオラ) 21 葦澤有(チェロ) 佐々木大輔(コントラバス)	129	2
22	11/20(火)	アウトリーチ 晴海こども園アウトリーチ	0-5歳児/0-2歳15分間 3歳20分間 4・5歳30分間 弦楽四重奏(アウトリーチセミナー) [松原勝也/松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 饗庭萌子(チェロ)]	150	2

1-2. コミュニティ事業

ホール事業と並び、トリトンアーツの活動の2本柱の1つであるコミュニティ事業では、第一生命ホール周辺の地域の皆さまにホールを身近に感じて音楽を楽しんでいただける活動をしています。

コミュニティ活動の中で、病院、介護施設など普段、生の芸術文化に触れる機会が少ない皆さま（自分の意思でホールに来ることが難しい幼稚園、保育園、小学校の子どもたちも含む）のもとへ音楽をお届けする活動を「アウトリーチ」と呼んでいます。これは近年ますます注目を集めている分野です。小学校に向けてのアウトリーチは、2001年の当団体創設以来取り組んでいます。中央区では、2016年度より教育委員会の「特色ある音楽活動」予算で実施しており、2018年度は区立小学校全16校のうち14校で実施いたしました。内容は音楽の先生から希望を伺って学校ごとに企画しています。ご要望の多いのは小学校のクラブで取り組む金管楽器、授業で扱われるようになった和楽器の体験が入ったプログラムなどですが、2018年度は4年生の音楽の授業で学習する木管楽器も初めて2校で実現しました。

アウトリーチに関しては、日本でこの分野を牽引する存在として、よりよいプログラム開発に向けて人材育成にも力を入れています。若手演奏家を対象とした「アウトリーチセミナー」は早い段階で3日間の集中リハーサルを行い、オープンハウス（ホールを1日無料開放するイベント）でも発表する機会を持つことで、その後、実際に小学校でアウトリーチを行う際の充実したプログラムにつながりました。このアウトリーチセミナーについては、東京文化会館、サントリーホールと3館連携の若手アーティスト支援事業でセミナーの報告をし、セミナー修了生であるマルシェ弦楽四重奏団が代表としてコンサートに出演をするなど、成果を発信する機会を持つことで、アウトリーチのノウハウを他ホールなど様々な方に知っていただくことができました。セミナー修了生は、ほかにも幼稚園や保育園などでのアウトリーチや、ホール事業の「ロビーでちよちコンサート」などに出演しているほか、「トリトン晴れた海のオーケストラ」メンバーとして活躍しています。

(1) アウトリーチ

第一生命ホールを拠点に中央区内および近隣の江東区の教育機関や病院、福祉施設など普段生の芸術文化に触れる機会が少ない皆さまのところへ演奏家と伺い、音楽をお届けしています。アウトリーチセミナー（P.39）も含む。

小学校アウトリーチ

目的 抽象的な考え方ができるようになってくる小学4年生の時期に、身近に生演奏に触れてもらい、音楽の楽しさや感動する気持ちを味わってもらう。また、音楽室という空間で演奏を聴くだけでなく、演奏家とコミュニケーションを取ることで音楽への好奇心を持ってもらう。

Meet the 和楽器／米澤浩（尺八） 熊沢栄利子（箏）

内容 箏体験と、箏と尺八によるミニコンサートの2部構成。箏体験ではペアで1つの箏を使って姿勢や音の出し方から丁寧に教え、最後には全員で協力して「さくらさくら」を演奏した。ミニコンサートではアニメの曲や、有名な「春の海」、現代に作られた「双魚譜」などを講師が演奏した。楽器演奏の難しさと楽しさを実感してもらうことで興味関心をひき出し、その上でプロの演奏家の技術と芸術性の高さを実感してもらった。

6月8日（金）有明西学園4年生アウトリーチ
6月28日（木）有明小学校4年生アウトリーチ
12月10日（月）・11日（火）豊洲小学校4年生アウトリーチ
12月12日（水）越中島小学校4年生アウトリーチ
12月14日（金）月島第一小学校4年生アウトリーチ
12月18日（火）月島第三小学校4年生アウトリーチ



越中島小学校



月島第一小学校



月島第一小学校

浜まゆみ/クリス・フロー（マリンバ、パーカッション）

内容 マリンバを中心に、ブラジルやアフリカ、トルコ等様々な国の打楽器によるコンサート。みたり、きいたり、楽器にさわったり、共演したりと、様々な角度から音楽を楽しんでもらった。全力で音楽を表現する浜とクリスの熱いエネルギーに多くの子どもたちは感化され、歓声をあげたり、体でリズムをとる等、全身で音楽を楽しんでいた。

参加者の声 まゆみ先生とクリス先生のえんそうする姿がとても楽しそうでした。まいている私達まで楽しませてくれる力があってすごいと思いました。

7月17日（火）日本橋小学校 4年生アウトリーチ
 7月18日（水）佃島小学校 4年生アウトリーチ
 7月19日（木）月島第二小学校 4年生アウトリーチ



月島第二小学校



日本橋小学校



佃島小学校

浜まゆみ（マリンバ） 前田啓太（打楽器）

内容 デュオにソロにと、目の前で次から次へと繰り広げられる巧みな演奏に子どもたちは驚き、最後まで釘付けだった。演奏を聴くだけでなく、音楽から物語を考えたり、マリンバの振動体験やボディーパーカッションなど子どもが主体的に音楽を楽しんだり、楽器の持つ魅力や面白さが十分に伝わるプログラムであった。

参加者の声 今まで音楽は好きでしたが、音を体で感じてみたり、曲のストーリーを考えてみてもっと音楽が好きになりました。またあの迫力ある演奏を聴きたいです。

2019年1月23日（水）泰明小学校 4年生アウトリーチ



山内利一（和太鼓、三味線） 由良英寛／岡本綾香（和太鼓）

内容 日本の文化の体験に力を入れている常盤小学校では毎年和楽器の体験ワークショップと鑑賞を実施している。今年は、4年生全員が和太鼓の45分間の体験ワークショップに取り組み、1曲通して演奏できるようになった。その後1年生から6年生まで全員で、和太鼓と三味線の演奏を鑑賞。3人の奏者が時には競い合うように演奏する様子や、体中に響き渡る和太鼓の迫力を体感してもらった。4年生は全校児童の前でプロの演奏者との和太鼓共演を披露した。

参加者の声 私は演奏していて気付いたことがあります。声をかけ合うと、とても楽しく聞こえたり、リズムにのって踊っているような気分になることです。

2019年1月24日（木）常盤小学校4年生アウトリーチ



バズ・ファイブ（金管五重奏）

内容 両校とも brass band 部の活動が盛んな学校で、金管楽器により親しみ、興味を持ってもらうことをねらいとして実施。それぞれの魅力が伝わる曲の演奏を聴いてもらった他にも、久松小学校ではスーザ作曲のマーチを一人ずつバラバラに演奏した後に五重奏で演奏することで、アンサンブルの仕組みや楽しさを伝えた。プログラムの最後に演奏したアーノルド作曲の金管五重奏曲は、金管五重奏ならではの音色、ハーモニーの美しさを感じながら集中して聴いている様子だった。

参加者の声 わたしは音楽のどこがたのしいのかわからなかったけれど、このバズファイブをきいて音楽に興味を持つことができました！全然違う音なのにそれぞれを合わせるとハーモニーになるということがすごかったです。

9月5日（水）有馬小学校4年生アウトリーチ
10月25日（木）久松小学校4年生アウトリーチ



有馬小学校



有馬小学校

TANBRASS (金管五重奏 + 打楽器)

内容 クラシック、ジャズ、ミュージカルなど様々なジャンルの曲をプログラムに入れて、各楽器の特徴が活きる演奏をTANBRASSにしてもらいながらアンサンブルの楽しさを味わってもらった。子どもたちが学会会で取り組んだミュージカル「アラジン」の楽曲もプログラムに取り入れて演奏したところ、自然に歌声と手拍子が生まれ、とても盛り上がり一体感が生まれた。

2019年1月18日(金) 明正小学校4年生アウトリーチ



アンサンブル・ミクスト (木管五重奏)

内容 4年生で学ぶ木管楽器を取り上げたいという音楽の先生のご要望にお応えして実施した。それぞれの楽器について説明するだけでなく、指揮者がいないのにどうやって演奏を始めるのか、息をあわせて演奏し続けているかを、実際に子どもたちにも参加してもらいながら体感してもらった。理解を深めた子どもたちは、最後に演奏した木管五重奏のための「17世紀の古いハンガリー舞曲」(ファルカシュ作曲)を集中して楽しんで聴いていた。

参加者の声 木管五重奏はチームワークだということが分かった。／楽器ひとつひとつに個性があってよかったです。

9月19日(水) 豊海小学校4年生アウトリーチ
2019年1月28日(月) 阪本小学校4・5年生アウトリーチ



豊海小学校 © 藤本史昭



阪本小学校

クアルテット・エクセルシオ（弦楽四重奏）

内容 演奏をしながら登場し、座っている子どもの間を練り歩いて心をつかみ、メロディ当てゲームや、モーツァルトのアイネ・クライネ・ナハトムジークを分解して聴いてもらうなど、趣向を凝らした内容と進行で子どもたちを楽しませた。それにより終盤に演奏したベートーヴェンの弦楽四重奏第9番「ラズモフスキー第3番」第4楽章でも集中して弦楽四重奏の響きを聴いてくれていた様子だった。

11月13日（火）豊洲北小学校4年生アウトリーチ



弦楽四重奏（アウトリーチセミナー講師と受講生） ※アウトリーチセミナーについてはP.39をご参照ください。

[松原勝也（講師/ヴァイオリン） 松谷萌江（ヴァイオリン） 鶴友見（ヴィオラ） 饗庭萌子（チェロ）]

内容 「音楽」を「言葉」とともに、自由に感じてもらいたいと取り組んだアウトリーチ。プロコフィエフの弦楽四重奏曲第2番を取り上げ、4人が音楽で会話をしていることを伝えたり、1つのフレーズを違う言葉をイメージしてから聴くと違って聴こえるのか？という実験をした。最後にはチャイコフスキー「アンダンテ・カンタービレ」など3曲を、創作物語の語りと共にお届けした。子どもたちは音楽そのものに聴き入ったり、音楽と言葉によって広がるイメージを追いながら聴いている様子だった。

11月30日（金）京橋築地小学校4・6年生アウトリーチ
2019年2月12日（火）中央小学校4・5年生アウトリーチ



京橋築地小学校



京橋築地小学校

小学校アウトリーチ実施後のアンケート

児童用アンケート集計結果 (19校)

回答者数：1,534人 (人)

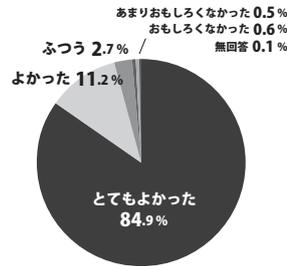
1. 今日のコンサートはどうでしたか？		
とてもよかった	1,302	84.9%
よかった	172	11.2%
ふつう	42	2.7%
あまりおもしろくなかった	8	0.5%
おもしろくなかった	9	0.6%
無回答	1	0.1%

2. コンサートを聞いて、今までより音楽が好きになりましたか？		
とても好きになった	781	50.9%
好きになった	546	35.6%
どちらともいえない	170	11.1%
好きにならなかった	23	1.5%
まったく好きにならなかった	11	0.7%
無回答	3	0.2%

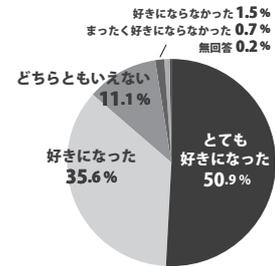
3. もっとコンサートに行ってみたいと思いましたか？		
とても思った	739	48.2%
すこし思った	535	34.9%
どちらともいえない	180	11.7%
あまり思わなかった	44	2.9%
まったく思わなかった	30	2.0%
無回答	6	0.4%

4. 晴海トリトンスクエアの中にあるコンサートホール(第一生命ホール)に行ったことがありますか？		
ある	310	20.2%
ない	710	46.3%
わからない	508	33.1%
無回答	6	0.4%

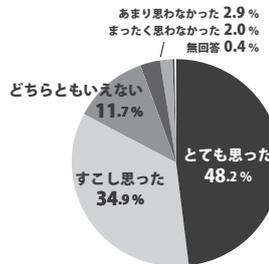
1. 今日のコンサートはどうでしたか？



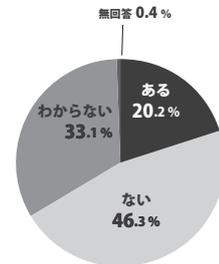
2. コンサートを聞いて、今までより音楽が好きになりましたか？



3. もっとコンサートに行ってみたいと思いましたか？



4. 第一生命ホールに行ったことがありますか？



高等学校でのアウトリーチ

目的 高校生に生の音楽の素晴らしさやアンサンブルの面白さを伝え、演奏家の音楽に対する姿勢や技術、想いを学びとってもらう。

バス・ファイブ (金管五重奏)

内容 吹奏楽部員に向けて行った、演奏指導とコンサートの2部構成のアウトリーチ。前半は生徒による木管八重奏と、金管八重奏の2グループが演奏を披露。プロの演奏家からアンサンブルの極意を吸収しようと真剣に取り組む生徒に、バス・ファイブから熱い指導が続いた。後半はバス・ファイブによる演奏で、アーノルドの金管五重奏曲など6曲を披露。表現したい音楽によって変化する5人の呼吸、強弱、音色などを感じ取りながら聴いてもらった。

12月21日(金) 晴海総合高校 吹奏楽部アウトリーチ



演奏家に質問する生徒たち

幼稚園・保育園等でのアウトリーチ

目的 自由な感性を持つ乳幼児に、本物の音に身近に接し、音楽の楽しさを感じてもらう。また、アウトリーチセミナー修了生が、感情を素直に表現する乳幼児を対象とした場を経験する事により、修了生の技術のブラッシュアップの機会とする。

セミナー修了生による弦楽四重奏 ※アウトリーチセミナーについては P.39 をご参照ください。

A [今高友香/北見春菜 (ヴァイオリン) 岩下恵美 (ヴィオラ) 福原明音 (チェロ)]

B [吉野駿/北見春菜 (ヴァイオリン) 福田道子 (ヴィオラ) 伊藤七生 (チェロ)]

内容

A: チャイコフスキー「花のワルツ」やヴィヴァルディ「春」、モーツァルトの弦楽四重奏曲「狩」等を演奏。それぞれの楽器の違いを紹介したり、4つの楽器が会話をするように演奏しているのを園児達に見たり聴いたりしてもらった。

B: グラズノフの弦楽四重奏曲「スラヴ」を抜粋して演奏。それぞれの楽器の違いや、4人で一緒に演奏すると1人で演奏する時とどの様になるのかを園児達に体感してもらった。

7月3日 (火) 日本橋幼稚園アウトリーチ A グループ

10月3日 (水) 豊洲保育園アウトリーチ B グループ

11月8日 (木) 晴海幼稚園アウトリーチ B グループ

12月13日 (木) 中央幼稚園アウトリーチ B グループ



日本橋幼稚園



晴海幼稚園

鈴木絵由子 (ヴァイオリン) 加藤美菜子 (ヴァイオリン、ヴィオラ) 荻澤有 (チェロ) 佐々木大輔 (コントラバス)

内容 ヴァイオリンから、コントラバスまで4種類の弦楽器の音色や特徴を、色々な曲に載せて紹介した。ロッシニの弦楽のためのソナタ第6番 (第3楽章) は、はじめは静かに降っていた「雨」がそのうち「嵐」になり、やがてまた去っていく様子を音楽にしている、子どもたちもヴァイオリンの表現する「雨」や、コントラバスの激しくなっていく音型など、音楽そのものを面白がりながら聴いてくれた。

11月19日 (月) 明石幼稚園アウトリーチ

11月27日 (火) 文化教養学園アウトリーチ (協力企画)



明石幼稚園



文化教養学園

弦楽四重奏 (アウトリーチセミナー講師と受講生) ※アウトリーチセミナーについては P.39 をご参照ください。

【松原勝也 (講師 / ヴァイオリン) 松谷萌江 (ヴァイオリン) 鶴友見 (ヴィオラ) 響庭萌子 (チェロ)】

内容 0歳から5歳まで、年齢別に3回に分けて行ったアウトリーチ。演奏者が、子どもたち自身が主人公の冒険物語を創作し、チャイコフスキー「アンダンテ・カンタービレ」、ヴォルフ「イタリア風セレナード」、バッハ「ゴルトベルク変奏曲よりアリア」の演奏に語りを変えながらお届けした。言葉によって物語を想像しながら聴いてもらうのは年齢的に難しい部分もあったかもしれないが、間近に演奏される音楽を良く聴いてくれた。

11月20日(火) 晴海こども園アウトリーチ



コミュニティ活動レポートピックアップ

Meet the 和楽器 江東区立有明小学校 * P.21 参照

最初に米澤さんから「楽器はまたいではいけない、またいだけアは体験を中止する」という話があり、大切にしようという気持ちと、体験を終わらせたくないという思いが湧いたのか、子ども達はきりっとした表情で楽器を眺める様子でした。

箏体験では、熊沢先生の手元を大きなモニターで映して見せながら箏の演奏において大事な、力を込めて大きな音で、息を合わせて弾くことを教えていきます。

「意外と難しい！」

いい音を出すにはコツがあることを学び、実際に体験することで、演奏者のもつ技術がどのようなものであるかを体感した子ども達。

合奏の中で音が揃った時は、自分の知っている箏の音と自分たちが鳴らした音が重なったことで「あ！これだ！」と喜んでいました。

体験終了後はたくさん褒めてもらいながら演奏することで、弾けるようになったという達成感を感じるとともに、箏に対して一層関心をもったからか、「もっと弾きたい！」「箏欲しい！」と声が上がっていました。

ミニコンサートでは、知っている曲はノリノリで体を揺さぶりながら聴く様子、知らない曲でも深く聴き入り、奏法の変化による音の変化に反応している様子が見られました。演奏の前に曲に対する具体的なエピソードや技法の説明があり、曲想をイメージしたり、曲を理解しやすかったのだと思います。

また、楽器がとても近い距離にあり、演奏者の気迫を近くで感じられました。



サポーター 西江美月 観察レポートより

6月28日(木)

出演 日本音楽集団 米澤浩 (尺八)、熊沢栄利子 (箏)

内容 お箏体験 (45分間)

ミニコンサート (45分間)

♪六段の調 (八橋検校) ♪鹿の遠音 (古典本曲)

♪春の海 (宮城道雄) ♪双魚譜 4章 (吉松隆)

介護・福祉施設、病院でのアウトリーチ

目的 コンサートホールまで足を運ぶことが難しい高齢の方や、入院、通院中の患者様やそのご家族、施設で働く職員のみなさまに、生の音楽を届けし、非日常の楽しみを味わっていただく。

浜まゆみ／クリス・フロー（マリンバ、パーカッション）

内容 発達障害があるなど支援を必要とする子どもとその家族のための療育センターで、未就学児に向けて実施。音域の広いマリンバに、さまざまな種類の打楽器が加わって、「熊蜂の飛行」のような速さにびっくりする曲から、「ロンドンデリーの歌」のような優しい曲までさまざまな曲を聴いてもらい、また子どもたちが鈴をもって共演するなど楽しんでもらった。楽器の紹介では、実際にマリンバの振動をさわってもらえたことが大変喜ばれた。

参加者の声 普段はコンサートなんてとても行けそうにありませんが、慣れている場所で、大好きな先生たちに囲まれつつ過ごせたので、とても楽しかったみたいです。（保護者）

7月17日（火）子ども発達支援センターゆりのきアウトリーチ



吉川健一（バリトン） 石野真穂（ピアノ）

内容 懐かしの歌からオペラ・アリアまで、楽しいお話とオペラ歌手ならではの芝居とともに、介護施設を利用している高齢の方々に楽しんでもらった。一緒に歌ったり、大きな声でプラボーと叫んだり、風船を使って歌声の振動を体感してもらう等の客席参加型コーナーも好評。終演後、多くの方が名残おしそくに演奏家に握手を求めていた。

9月14日（金）マイホーム新川 敬老会コンサート
12月20日（木）リハポート明石 クリスマスコンサート



リハポート明石

川本嘉子（ヴィオラ） 吉野直子（ハープ）

内容 聖路加国際病院の入院・通院患者とご家族へ、演奏家それぞれのソロとデュオ（ドビュッシー作曲「チェロ・ソナタ」を川本がヴィオラ用にアレンジ）をお届けした。コンサートを楽しみにしてくださっていた方々が多く集まり、美しい音楽に浸るひとときをじっくりとかがみしめていらっしやう。

参加者の声 体に染み渡る音色に元気が出ました。

2019年2月28日（木）聖路加国際病院アウトリーチ



地域との協力アウトリーチ

目的 高齢者に外出の機会の提案や散歩などの支援を行う市民団体「おさんぼ応援団」との共催で、晴海地区の特別養護老人ホーム利用者に桜並木を眺めながらのお散歩と音楽会を楽しんでいただく。

中井智弥（箏、三味線）

内容 毎年恒例の「花」「ふるさと」といった親しみやすい作品から、ジャズナンバー、中井智弥オリジナル曲など、二十五絃箏の魅力を存分に味わえる内容だった。三味線を弾きながらのお座敷歌では時折笑いも起きながら、とても喜んでいただけた。

参加者の声 音楽会の前は硬く無表情だった方が、終演後には明らかに穏やかで優しい表情に変わり、音楽の力を感じました。（車椅子の高齢の方を案内したボランティアの方より）

2019年3月30日（土）第4回おさんぼ応援団 お花見散歩と音楽会



第一生命保険 マッチングギフトプログラム を利用したアウトリーチ

目的 第一生命保険グループ会社が、所属ごとに行う地域社会貢献活動のひとつとして、トリトンアーツがアウトリーチを提供

中川直子（ヴァイオリン） 田中愛（チェロ）
桃原健一（オーボエ） 高橋朋子（ホルン）
齋藤綾乃（打楽器）

内容 第一生命ホールロビーで行う「よちよちコンサート」のメンバーで訪問。5つの楽器を間近に見て、その音色を親子いっしょに楽しんでもらった。ブラームスの「ハンガリー舞曲第5番」では、揺れるリズムに子どもたちも惹きつけられていた。また子どもたちがコンサートの前に第一生命社員と作った手作り太鼓（4、5歳）で、「あわてんぼうのサンタクロース」に合わせ演奏に参加してもらった。

12月6日（木）品川児童学園
主催：第一フロンティア生命、ネオファースト生命、
第一生命保険 保険金部



ホールを1日開放して、どなたでも無料で自由に入場できるホールのお祭りとして開催。ホールステージでのコンサートはもちろん、普段は入ることのできないバックステージツアーや楽器体験など、サポーター（ボランティア）と協力して一緒に行う、大規模イベント。（サポーターについては、P.37 参照）

第一生命ホール オープンハウス 2018 音楽で世界を旅しよう♪

目的 近隣地区で増加する、とくにファミリー層をメインターゲットとして、これまでホールに来たことのない方に身近に素晴らしいホールがあり、音楽を楽しめるということを知ってもらい、通常のコンサートにも来場してもらうきっかけとする。

来場者の声 とても楽しい企画で、子どもも楽しませていただきました。これからも音楽の素晴らしさを伝えて頂ければと思います。／子どもに楽器を見せたり、本物を聴かせる良い機会となり良かったです。体験を指導して下さるスタッフの方も親切であり良かったです。

7月21日（土）13:00～17:00

出演者 浜まゆみ／クリス・フロー（マリンバ、パーカッション） TANBRASS（金管五重奏）

日本音楽集団 アウトリーチセミナー講師と受講生、修了生による弦楽四重奏
※アウトリーチセミナーについては p.39 をご参照ください。



浜まゆみ&クリス・フロー世界の打楽器

『叩く！世界の打楽器紹介』と題しワークショップを2回実施、各回30名にステージ上で、実際に打楽器を触って頂きながら、マリンバをはじめ、様々な打楽器の紹介。お客さまと一緒にサンバのリズムで体を動かすなどリズム遊びをした。『聴く！マリンバと打楽器コンサート』では、演奏でマリンバと打楽器の魅力を感じて頂ける楽曲をたっぷりおとどけした。2回実施し、各回50名の方にステージ上で鑑賞して頂いた。



◎上仲正寿



◎上仲正寿



◎上仲正寿

弦楽器への旅



◎上仲正寿

室内楽セミナー講師と受講生によるクアルテットと、セミナー修了生のクアルテットの2組が、それぞれ趣向を凝らした体験型の演奏会を実施。各回共に小学生以上の40名の方に、舞台の上で聴いて頂いた。

TANBRASSの音楽広場



◎越間有紀子

トリトンスクエア2階のグランドロビーを利用して金管五重奏のコンサートを開催。主に0-3歳のお子さまと保護者の方を対象に、聴き馴染みのある楽曲や華やかな金管楽器が楽しめるような20分間のプログラムを2回開催し、計400名程が鑑賞した。

和楽器にさわってみよう



© 越間有紀子

箏と打楽器（締太鼓、当たり鉦、木魚、びんざさら）に触れて音を出してみる体験コーナー。小さいお子さんから和楽器に触れてもらった。日本音楽集団奏者による、ミニコンサートも行った。

指導：日本音楽集団（和楽器オーケストラ）

弦楽器にさわってみよう



© 越間有紀子

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスに触れて、音を出してみる体験コーナーには約250名が参加。ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラによるミニコンサートも行った。ロビーではヴァイオリンといっしょに写真撮影ができるコーナーも用意した。

指導協力：ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ

音楽の実験室



© 越間有紀子

飲料の空き容器など身近な材料を使った楽器工作や、ドクター松山（サポーター）による音の実験ショーを開催したほか、TANBRASSによるミニ演奏やホースホルン（ホースに漏斗とマウスピースをつけた手作り楽器）の実演を行った。

バックステージツアー



© 越間有紀子

楽屋や舞台袖など、普段は見ることのできないホール裏側をまわる20分間のツアーを8回実施。サポーターがツアーガイドとして引率し、計110名が参加した。

音楽クイズラリー



© 越間有紀子

第一生命ホールの中を巡ってヒントを集めて、クイズラリーを通して楽しく音楽の事やトリトンアーツの活動を知らせてもらえる内容とした。

プロジェクトサポーター（6名）とスタッフ



3月よりチラシ、ポスターなどの宣伝物の制作や、準備、当日の運営などをスタッフと共に進めた。

(3) ロビーコンサート

第一生命ホールロビーにて、多くの方に音楽を楽しんでいただくことを目的に実施しています。

弦楽四重奏

*アウトリーチセミナーについてはP.39をご参照ください。

弦楽四重奏 [松原勝也 / 松谷萌江 (ヴァイオリン) 鶴友見 (ヴィオラ) 饗庭萌子 (チェロ)]

ゲスト: セミナー修了生による弦楽四重奏 [吉野駿 / 北見春菜 (ヴァイオリン) 福田道子 (ヴィオラ) 伊藤七生 (チェロ)]

内容 「アウトリーチセミナー2018」で講師と受講生が弦楽四重奏を組み、小学校2校(京橋築地小、中央小)で演奏した、プロコフィエフの弦楽四重奏曲第2番を披露。演奏の前には、小学校で行ったアウトリーチの一部をお客様にも体験してもらった。続いて、2018年度幼稚園などでアウトリーチを実施してきた、アウトリーチセミナー修了生がヤナーチェクの弦楽四重奏曲「内緒の手紙」を披露。最後に、出演者全員による、メンデルスゾーンの弦楽八重奏曲をお届けした。

2019年3月25日(月) 第一生命ホール ロビーコンサート



コミュニティ活動レポートピックアップ

中央区特別養護老人ホーム マイホーム新川アウトリーチ * P.29 参照

通所者40名余りが食堂に集まり、事前に配られたプログラムを見ながら、お隣同士「カルメンはこんなメロディ」などと会話が弾んでいました。期待が最高になったころ、歌手の吉川健一さんが登場。自己紹介とバリトンについての説明があり、オープニングの懐かしの日本のうた三曲が歌われました。皆さん知っている曲で、さっそく一緒に口ずさんでいました。「村祭」は元気なテンポと歯切れのいいメロディに手拍子がおき、早くも会場は盛り上がりました。

吉川健一さんのトークもとても楽しく、ブラジルで日系人の方々に演奏を聴いてもらった時のお話など年配者に親しみや懐かしさを感じさせる内容で、そのあとに歌われた「荒城の月」はしみじみと心に響きました。ここで日本の有名な作曲家の作品二曲を演奏(武満徹作曲「小さな空」と湯山昭作曲「電話」)。「小さな空」は伴奏譜がなくピアノ伴奏者の石野真穂さんが作られたとのこと。モチーフにきらきらぼしのメロディが隠されていて驚いていました。

次に演奏された「電話」では、歌い出しに電話の呼び出し音になって楽しい演出でした。続いて、歌詞を見ながら「もみじ」を一緒に歌い、ビックリ体験コーナーでは風船を使って、全員の方が吉川さんと声を出したときの振動を感じることができました(お客様に風船を持ってもらい、その風船に向かって吉川さんが歌うと、風船を通して声の振動を感じられる体験)。吉川さんからイタリア語の「プラーボ」の発音や声の出し方を教えてもらい、最後の曲「カルメン」演奏後には会場いっぱいにプラーボが響きました。アンコール「マイ・フェア・レディ」より「君住む街」を聴いて、名残は尽きないなか、コンサートは終了しました。

去年も参加された方も多かったようで、皆さん楽しみにしておられました。吉川健一さんのトークが絶妙で笑いを誘いながら引き込まれていきました。歌の好きな方も多いうので大きな声で何曲も歌っておられました。みんなで歌うコーナーの為に、大きな字でプログラムに歌詞が印刷されていてよかったと思います。

サポーター山崎由美子 観察レポートより



9月14日(金)

出演 吉川健一(バリトン) 石野真穂(ピアノ)

内容

オープニング

♪「懐かしの日本の歌メドレー」われは海の子～夏の思い出～村祭

美しい日本歌曲

♪荒城の月 作詞:土井晩翠 作曲:瀧廉太郎

♪小さな空 作詞・作曲:武満徹

♪電話 作詞:薩摩忠 作曲:湯山昭

みんなで歌いましょう

♪もみじ 作詞:高野辰之 作曲:岡野貞一

外国の名曲

♪アマポーラ 作曲:ラカジェ

ビックリ体験コーナー

♪ヴォラーレ 作曲:モドゥーニョ

名作オペラアリア

♪「カルメン」闘牛士の歌 作曲:ビゼー

「アウトリーチ」事業

第一生命ホールで行っている公演やクラシック音楽をよりいっそう皆さまに広く楽しんでいただくためのレクチャーや、より専門的なワークショップを実施しています。

中央区民カレッジ

カレッジデビュー講座

講師 益田善太／黒田聡 他（ムラマツ・フルート）

内容 生涯学習の初心者向けにオムニバス形式全5回の内の1講座を担当。フルートの歴史や製作工程、サイズによって音程が異なるなど楽器について知って頂いた後に、レクチャー・コンサートを鑑賞して頂いた。必ずしも音楽に興味がある方だけが参加している講座ではないにもかかわらず、受講生のほとんどが、熱心に講師の話に耳を傾け、演奏を楽しんでいる様子が見られ、団体としても有意義な機会となった。（協力：株式会社村松フルート制作所）

参加者の声 自分が苦手と思い近づかなかった分野にも接することができて良かったです。

6月25日（月） 主催：中央区区民部 文化・生涯学習課



カレッジデビュー講座

「愛と野望のベートーヴェン」 クラシック音楽講座～ベートーヴェンの交響曲を聴こう！

講師 有田栄（昭和音楽大学教授） 益田善太／黒田聡 他
（ムラマツ・フルート）

内容 ベートーヴェンの交響曲をテーマにした公演の鑑賞にあわせ全3回の講座を実施。座学だけでなく、フルートの体験やホールのバックステージツアーも盛り込み、様々な面から音楽に興味を持って頂いた。講座では、比喻を用いた説明や、聴くだけでは分かりにくい解釈などを豊富な知識と平易な言葉で解説していただいた。

9月22日（土）・10月14日（日）・10月27日（土）・12月1日（土）

主催：中央区区民部 文化・生涯学習課



クラシック音楽講座

中央区家庭教育学習会 「世界に出会おう！世界と歌おう！」

講師 東混カルテット

内容 同時期に行われていた東京国際合唱コンクールのフォルクローア部門の鑑賞とあわせ、合唱の魅力小学生と保護者に体感して頂くワークショップを実施。フォルクローア部門に出場する合唱団の国の紹介と歌を鑑賞し、後半のワークショップでは、呼吸の仕方から始まり、2つのグループに分かれ、輪唱やパートナーソングを歌った。合唱の魅力でもある、歌声が重なった時の美しさや連帯感を感じて頂いた。

7月28日（土） 主催：中央区地域家庭教育推進協議会



(5) その他コミュニティ活動

「月島警察交通安全協会」創立 70 周年祝賀会

出演 BRASSNEX (金管五重奏 + 打楽器) [津守祥三 / 永井綾子 (トランペット) 深澤仁 (ホルン) 永井嗣人 (トロンボーン) 福本恵子 (チューバ) 川島佑介 (ドラム)]

内容 金管五重奏団とドラムスによる、有名な映画音楽などをメインにした聴きやすいプログラムで盛り上がった。来賓として出席した区内小中学校長、幼稚園長、PTA 会長、町内会長など地域の方にトリトンアーツの活動を知っていただく機会となった。

6月6日(水) 主催: 月島交通安全協会



月島草市

内容 毎年夏に行われる地域のお祭りに参加。近隣の音楽スタジオ「ピアノアートサロン」と協力し、ミュージックベルの体験を通して、音楽を身近に楽しく感じて頂くと共に、第一生命ホールやトリトンアーツの活動を広く知ってもらえるようトリトンアーツ通信やチラシの配布も行った。

7月7日(土) 月島西仲通り



ハンドベル体験

チャレンジジュニア育成事業 (夢のかけはし教室)

出演 上田じん (トランペット) 加藤直明 (トロンボーン)
浜まゆみ (マリンバ) 新居由佳梨 (ピアノ)

内容 将来の夢として演奏家に興味がある小学4年生から6年生を対象にしたコンサート。4人でのアンサンブル、それぞれの楽器のソロ演奏に加え、楽器をはじめたきっかけや練習のこつなどについて演奏家自身が話した。持参したリコーダーで演奏家と共演するコーナーのほか、最後のアンコールでは曲に合わせて会場全体でポディーパーカッションに参加した。子ども、保護者ともにアンケートでの満足度が非常に高かった。

2019年1月12日(土) 主催: 埼玉県 協力: 第一生命保険



都内文化施設連携による新進アーティスト支援事業 (事業説明・実演コンサート)

事業紹介 田中玲子 / 高田美弥子 (トリトンアーツ) ①
実演 マルシェ弦楽四重奏団 [藤代優意 / 内藤歌子 (ヴァイオリン) 福田道子 (ヴィオラ) 伊藤七生 (チェロ)] ②

内容 東京文化会館、サントリーホール、トリトンアーツが若手アーティスト活動支援を紹介し、その成果を発表するコンサートとして実施。トリトンアーツからは「アウトリーチセミナー」を修了した演奏家の代表として、マルシェ弦楽四重奏団が出演し、チャイコフスキー作曲の弦楽四重奏曲第1番を題材に、大人向けアウトリーチのモデルコンサートをを行い、好評を博した。(アウトリーチセミナーについては、P.39をご参照ください)

参加者の声 アウトリーチ形式の演奏が興味深かった。上手な解説で楽曲の意味等理解を深めることができた。素人は全く知らないことばかりなので、音楽文化を広げていく上でも大変有意義だと思います。／ていねいに曲を組み立ててくれてよかった。小学校への演奏をやっておられるとのこと。なるほどと思いました。

2019年2月15日(金) ① 13:30-14:30 / ② 15:00-17:10

主催 東京都 / 東京文化会館・アーツカウンシル東京



© 堀田力丸

VOCA 展での子ども向けコンサート

出演：吉野駿／北見春菜（ヴァイオリン） 福田道子（ヴィオラ） 伊藤七生（チェロ）

内容 第一生命保険が協賛している現代美術の若手作家を紹介する展覧会・VOCA 展の関連イベントとして、弦楽四重奏のコンサートを実施した。主な対象は小学生（4歳以上入場可／保護者は見学）。子ども達とその保護者に、展示室内を移動しながら気に入った絵画と音楽を組み合わせながら鑑賞してもらい、自由にイメージを膨らませてもらった。

参加者の声 作品を見ながらだと音の聴こえ方が違う！すごい！

2019年3月21日（木・祝）

主催 第一生命保険 協力：上野の森美術館



町田市との連携事業 体験つきコンサート

出演 浜まゆみ／金丸寛（マリンバ） 小林拓史（パーカッション）

内容 町田市と第一生命保険との連携事業として、小学生を対象とした「リズムワークショップ」と「マリンバとパーカッションのミニコンサート」を実施した。（保護者の見学有り）ワークショップでは、自分たちでリズム作りを行い、作ったリズムはキッチングッズを使って全員で合奏。ミニコンサートではプロの演奏を間近で聴くことができ、ワークショップとコンサートを同時に楽しめる貴重なプログラムとなった。

参加者の声 キッチングッズは色々な音が出て、演奏して楽しかった。（子どもの感想）

キッチンのもので音を出すことは、「普段ならおこられる」ことだと、娘の発言にハッ！とさせられました。短い時間の中で、自分の楽器、自分たちのリズム…大切な経験が出来たと思います。（保護者の感想）

2019年3月23日（土）

主催：町田市 協力：第一生命保険



コミュニティ活動レポートピックアップ

4年生はじめてのクラシック 中央区立有馬小学校 * P.23 参照

演奏開始前に、音楽担当の先生から、「演奏会は、吹く人、聴く人、サポートする人、全員でつくるものです。」と告げられ、児童たちも真剣に話を聞いていました。

体育館の後ろから、メンバーがいきなり登場し、金管楽器のロマンティックな響きで包まれました。

演奏開始後、始まる前からあまり興味なさそうだった児童も含め、全員笑顔になり、目が輝きだした様子が伝わってきました。楽器を演奏した演奏者たちが児童の身近になることによって、親近感を感じ取ることができたのだと思います。

金管楽器の奏法を説明する場面では、バズィング、マウスピース、楽器の順に音を鳴らしていき、また段階を戻したりして、児童に見せていました。

久石譲「ジブリ・メドレー」では、音楽を口ずさむ子もいれば、音楽に合わせて膝をたたくなどして音楽にノったり、隣の友達と顔を見合わせて嬉しそうにしていた瞬間もありました。



サポーター 五十嵐 優花 観察レポートより

9月5日（水）

出演 バズファイブ（金管五重奏）

内容

- ・H.カーマイケル：スターダスト
- ・久石譲：ジブリ・メドレー
- ・L.アンダーソン：トランペット吹きの休日
- ・W.A.モーツァルト：ホルン協奏曲 第1番より第1楽章

- ・V.ウィリアムズ：チューバ協奏曲
- ・H.フィルモア：ラッサストロンボーン
- ・有馬小学校校歌
- ・アーノルド：金管五重奏曲

*そのほかのコミュニティ活動レポートは、トリトンアーツウェブサイト (<https://www.triton-arts.net/ja/community/2018/>) に掲載しております。QRコードからも当該ページをご覧ください。



(1) サポーター

目的 2001年の設立当初より中央区在住・在勤者や音楽愛好家を中心とするボランティア（サポーター）の組織化と支援を目的に活動を行っている。サポーターのきめ細やかな対応や人脈により、子どもから大人まで様々な人々に更に音楽を身近に感じていただき、コミュニティの活性化を図ることも目的としている。
2016年度よりサポーター制度のリニューアルを実施し、1・2については要件を伴う登録制とし、3は公募制として運用している。

活動内容

1 第一生命ホール主催・共催公演の
スタッフサポート

28活動
のべ
95名



© 越間有紀子

第一生命ホールへご来場のお客様をお迎えする活動。開場時のプログラムの配布や、それに伴うチラシの挟み込み、終演後のサイン会の列整理やアンケート回収等を行った。

2 コミュニティ活動の
スタッフサポート

33活動
のべ
65名



コミュニティ活動先で会場設営や楽器運搬、写真・ビデオの撮影、レポート作成等を行った。（写真は楽器の組み立てを手伝っている）

3 第一生命ホールオープンハウスの
企画・運営

1活動
6名



第一生命オープンハウスプロジェクトサポーターを組織し、スタッフと共に制作・運営を行った。（P.31-32 参照）

4 第一生命ホールオープンハウスの
当日サポート

1活動
76名



© 越間有紀子

第一生命ホールオープンハウスにおいて会場準備、お客様案内、各音楽プログラムでの受付や補助等を行った。（P.31-32 参照）

5 子育て支援コンサートの
子ども音楽スタジオ準備・運営

1活動
39名



© 越間有紀子

子育て支援コンサート（P.10 参照）では、特に第1部「子どものための音楽スタジオ」での子どもの受け入れと音楽スタジオのサポートを行った。その他、受付業務や会場のご案内、案内看板の設置等を行った。

6 ロビーコンサートの
スタッフサポート

6活動
のべ
21名



ロビーでよちよちコンサート、室内楽ロビーコンサートにおいて、スタッフと共に会場設営、チラシの挟み込み作業、お客様ご案内等を行った。ロビーでよちよちコンサートでは、一部の楽曲で演奏にも参加した。

7 事務のサポート

17活動
のべ
70名



チラシの挟み込みやダイレクトメール発送、トリトンアーツ通信の発送、アンケート集計作業を行った。

8 サポーターミーティングや
講座の実施

2活動
のべ
11名



公演サポート接遇研修会やアウトリーチ意見交換会、交流会などを行った。

登録人数 77名（男性15名 女性62名） ※4・5補足：当日のみ参加のサポーターを公募し、参加者数に合算。

登録者の居住地 中央区20名 江東区11名 その他23区26名 東京都市部1名
神奈川県11名 埼玉県3名 千葉県4名 茨城県1名

※詳細は P.75



サポーター集合写真 ©越間有紀子
2018年7月21日 第一生命ホールオープンハウス2018終了後に出演者、スタッフと共に

(2) インターンシップの受入れ

目的

将来アートマネジメント関連の就業を希望し学んでいる大学生および大学院生をインターンシップとして受け入れ、トリトンアーツの様々な取り組みを知ってもらいながら、ノウハウをスタッフやサポーターと共に実践的に学ぶ。

インターンシップ生（期間）

昭和音楽大学 3名（6月～12月 11または12日間）
一橋大学大学院 1名（11月～2019年3月 11日間）

内容

第一生命ホールオープンハウス、ホール公演、ロビーでよちよちコンサート、アウトリーチなどスタッフの補助をしながらホールとコミュニティの両面からトリトンアーツの活動を知ってもらった。

また、今年度からクラウド上に「インターン日誌」を用意し、参加する目的、目標、そして日々の活動内容の報告をしてもらい、面談も行うことで活動内容の把握と、インターン生の満足度が高まるように努めた。

インターンシップ生の声

◎スタッフだけでなく、幅広い年代、色々な職業のサポーターと話すことができ新鮮だった。現場で働くことにより、自分の好きなことと欠点を見つけることができた。自分から積極的に動くことで、お互いの信頼が深くなりチームワークが良くなるのだと学んだ。事務所での作業はいかに効率よくかつ丁寧に作業できるかを考えながら取り組むことができた。

◎アウトリーチや子どもたちのためのコンサートで多く活動させてもらい、普段、聴きに行くコンサートや自分たちで主催する演奏会とは、全く違った経験をさせてもらった。

聴衆に合わせたプログラムづくりやスタッフの動きを学ぶことができたため、今後の活動に生かしていきたい。社会における、特に子どもたちの学習における音楽の役割について考えさせられるとても良い機会になった。

(3) 職場体験（中学生の受入れ）

練馬区内の公立中学校からの依頼により、中学生1名にトリトンアーツの業務の中で、体験学習をもらった。
2日間、計8時間30分活動。

内容

公演の楽屋準備やリハーサル見学、特別養護老人ホームでのアウトリーチ活動でプログラムを配布するなどの業務。

(4) アートマネジメントに関する外部講師派遣

目的 トリトンアーツの活動を広く知ってもらおうと共にアートマネジメントに関する現場のノウハウを伝える。

日程等	内容
4月から7月（全15回）	昭和音楽大学「芸術文化と社会I」で非常勤講師として講義
2019年3月11日（月） 主催：桐朋学園大学 キャリア支援センター	「ティーチング・アーティスト養成講座」の1回として、「コミュニティと音楽家をつなぐ現場から」をテーマに講義

アウトリーチセミナー2018

目的 「音楽家がコミュニティの中で果たす役割」を実践を通して考えるためのセミナー。

プログラム作りからコミュニティ活動の実践の場を通して、アンサンブル能力を磨き、作品への深い理解と表現力の向上を目指すと共に、演奏家としての今後の活動に役立つスキルを身に着ける。

内容 講師と受講生で弦楽四重奏を組み、トリトンアーツのコーディネーターと共にプログラムを考えリハーサルの上、アウトリーチを実践し、第一生命ホールロビーコンサートに出演する。

7月には、3日間の集中的なセミナーを実施し、アウトリーチセミナー修了生らによって結成されたクアルテットとプログラム作りや子どもたちへのアプローチ方法をディスカッションする事により、より具体的かつ実践的なセミナーを行うことが可能となった。集中セミナー後の第一生命ホールオープンハウスにて、実践の場を設け、お客さまに興味を持っていたけるプログラムを行い、その内容をブラッシュアップしたプログラムで、幼稚園や小学校でのアウトリーチに臨んだ。



京橋築地小学校

受講生の感想

・最初は自分が何をしたいのかよく分かっていなかったし、明確に伝えることができなかったが、プログラムを作っていくうちに、最後には確信を持って伝えられるようになった。曲にも慣れてきて、楽しんで弾くことができた。

・何を聴いてもらいたいのか、限定させないようにできた。レクチャーになってしまって、こちらからミスリードしないように、と思うようになった。

・話すのが苦手だったが、自分の中に伝えようという思いがあると、相手に伝わることを実感した。(演奏について)お客さまに楽しんでもらうためには、まず自分が楽しまない。

・同じプログラムを何回も出来たので、自分が伝えたいことが明確になった。だからこそ、(突然話すことになっても)ぱっと出来るようになった。

講師 松原勝也(ヴァイオリン:東京藝術大学教授)

受講生 松谷萌江(ヴァイオリン) 鶴友見(ヴィオラ) 饗庭萌子(チェロ)

修了生 吉野駿/北見春菜(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオラ) 伊藤七生(チェロ)

実施内容 第一生命ホール オープンハウス *詳細は P.31
京橋築地小学校 4・6年生アウトリーチ *詳細は P.25
第一生命ホールロビーコンサート *詳細は P.33

晴海こども園アウトリーチ *詳細は P.28
中央小学校 4・5年生アウトリーチ *詳細は P.25

演奏の機会の提供

目的 「アウトリーチセミナー」を修了した演奏家に、主に保育園・幼稚園等での子どもを対象としたアウトリーチの機会や、ロビーコンサートでの演奏機会を提供し、実践の場を通してさらにスキルアップを目指す。

内容 アウトリーチセミナー修了生によるクアルテットを組み、アウトリーチを実施した。セミナー受講時期の異なる演奏家でメンバーを組むことにより、異なる経験値やそれぞれが実践してきた内容の創意工夫を共有し、子どもたちに向けた活動を行った。

A グループ 今高友香/北見春菜(ヴァイオリン) 岩下恵美(ヴィオラ)
福原明音(チェロ)

B グループ 吉野駿/北見春菜(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオラ)
伊藤七生(チェロ)



豊洲保育園

実施内容

日本橋幼稚園 (A グループ) 豊洲保育園 (B グループ)
晴海幼稚園 (B グループ) 中央幼稚園 (B グループ) *詳細は P.27
VOCA 展での子ども向けコンサート (B グループ) *詳細は P.36
第一生命ホール ロビーコンサート (B グループ) *詳細は P.33



© 大窪道治

トリトン 晴れた海のオーケストラ

広報活動

テレビ・ラジオ・新聞・雑誌

2

テレビ放送

9月30日に行われた「小山実稚恵の室内楽 アルティ弦楽四重奏団とともに」公演をNHKが収録し、NHK-BS「クラシック倶楽部」にて放送された。

ラジオ放送

10月6日に行われた「トリトン晴れた海のオーケストラ」公演を、NHKが収録し、NHK-FM「ベスト・オブ・クラシック」にて放送された。また、NHKとヨーロッパ放送連合との提携により、イギリスの国営放送BBC3（ラジオ放送）でも放送された。

掲載誌面抜粋

公演についての評や、公演の様子などが新聞や音楽専門誌に掲載された。

Concert トリトン晴れた海のオーケストラ

コンサートマスター矢部達哉が率いる室内オーケストラ、トリトン晴れた海のオーケストラ（以後、晴れオケと略記）が2020年の記念年に向けて全5回のベートーヴェン・ツィクルスをスタートさせた。ツィクルス第1回は「交響曲第1番」と「同第3番《英雄》」、全メンバー44人中、この日はトロンボーン奏者などを除く35人ほどの編成。結論から述べよう。奇蹟的な名演だった。この奇蹟は偶然などではない、おそらく全ツィクルスを通して顕現するだろう。指揮者がいないとこれほど素晴らしいシンフォニーを造形することができるのだ。もちろんメンバーの合議を重ねて練り上げた形であろうが、矢部の積極的なリードが一条乱れぬ奇蹟のアンサンブルを実現させたことは間違いない。第1ヴァイオリン全員が矢部に劣らず全身を使った大きな身振りや情熱的な弓使いでオーケストラ全体のエネルギーを導き出した。急速で精彩に富んだ音塊の飛翔に強烈なインパクトを与えるティンパニ、音のレーザー・ビームとでも呼びたいラッパのストレートな響き、《英雄》スケルツォのトリオ部でのホルン3管の澆洩とした主題吹奏の豊かな響き、終楽章開始では雷光の一撃を受けたかのように聴きながら興奮を抑えきれないほどであった。同じホールで1週間前に聴いた、矢部がヴァイオリンを務めるアルティ弦楽四重奏団には指揮者はいない、つまり晴れオケの音楽造形は室内楽の延長線上で大きな実を結んでいるのだ（10月6日・第一生命ホール）。

（平野昭）

2018年12月1日発行 音楽の友 12月号
Scramble Shot 9月～10月コンサート、イヴェント から
文：平野昭

2019年2月1日発行 音楽の友 2月号
「38人の音楽評論家・記者が選ぶコンサートベストテン2018」にて、音楽評論家平野昭氏が「トリトン晴れた海のオーケストラ」を第1位に選出。

傑出した演奏を聴かせた指揮者なしで全員の呼吸をあわせ

平野昭 Akira Hirano

■音楽評論家 演奏回数：95回

2020年のベートーヴェン生誕250年に向けて全5回の演奏会でベートーヴェンの交響曲全曲を取り上げるツィクルスの第1回は、鮮烈というはまさにこのような演奏を形容するための言葉に違いないと確信した「交響曲第1番」と「同第3番《英雄》」の名演であった。周知のとおり、トリトン晴れた海のオーケストラ（晴れオケと略記）はコンサートマスター矢部達哉を中心とし、基本的に弦楽部20人（6・5・4・3・2）と2管編成の指揮者を置かないアンサンブルだ。作品によっては、この日の《英雄》のようにホルンが3管ということもある。指揮者の有無、古楽器かモダン楽器かを問わず、この日の晴れオケのベートーヴェンは演奏史（少なくとも筆者の個人的鑑賞歴）に明記される傑出した演奏であった。奏者全員の身動きが一致した呼吸と意思疎通をはっきりと示し、その結果として素晴らしいサウンドを生み出していたのだ。指揮者を置かずこれだけのアンサンブルとして結実させるまでに徹底した合議と練習があったに相違ない。この音楽作りは、置えれば指揮者なしで名演を生み出す弦楽四重奏曲などの室内楽の延長線上にあると言ってよい。

第1位◎トリトン晴れた海のオーケストラ（ベートーヴェン・ツィクルスI）
[10月6日/第一生命ホール]

- イザベル・ファウスト (vn)
[1月22日/東京文化会館(小)]
- パーヴォ・ヤルヴィ指揮/N響、榎本大進 (vn) 第1880回定期
[2月16日/NHKホール]
- ウェールズ弦楽四重奏団
[3月13日/東京オペラシティ・リサイタルホール]
- スベランツァ・スカップツチ指揮/都響、ロッシェニ「スターバト・マーテル」
[4月15日/東京文化会館]
- フランツ・ウェルザー＝メスト指揮/クレーヴランド管
[6月2日/サントリーホール]
- マルク・ミンコフスキ指揮/オーケストラ・アンサンブル金沢、《ペレアスとメリザンド》
[8月1日/東京オペラシティ]
- クリスティアン・ティーレマン指揮/ドレスデン州立歌劇場管（シューマン・ツィクルス）
[11月1日/サントリーホール]
- 内田光子 (p)
[11月7日/サントリーホール]
- スーピン・メータ指揮/バイエルン放送響
[11月22日/東京芸術劇場]

「読んでみよう!小学生のための『ベートーヴェンってどんな人?』」を連載にて掲載。読者の対象を小学生とし、小学3年生までに習う漢字を使ったり、ふりがなをつけるなど、小学生にも読みやすいものを目指した。第3回から第8回までの6回掲載。第1回から最新回までは、スタッフ・ブログに掲載し、また、全ての連載が一覧となったカテゴリも作成し、過去の連載も読みやすくした。

親子でいっしょに読んでね!

読んでみよう! 小学生のための「ベートーヴェンってどんな人?」 第3回 **Story**

オーストリアの首都ウィーンは、「音楽の都」と呼ばれています。ベートーヴェンの時代にもたくさんの作曲家が住み、多くの演奏会が行われていました。ベートーヴェンは21歳の時、有名な作曲家ハイドゥンから才能をみとめられて、作曲を教えるために、生まれ故郷のボンから、ウィーンに引っ越すことになりました。

旅立ちの前には、友人たちが何回も集まってお別れのパーティーを開いてくれました。その中には、ピアノを教えた名門貴族のプロイニング家の姉弟や、その母でベートーヴェンをとてもかわいがってくれたプロイニング夫人、貴族も平民もいっしょに学ぶことのできたボン大学の友人たちや宮廷楽団の仲間といったたくさんの友だちがいて、記念のノートに心こもった別れの言葉を書いてくれました。

ベートーヴェンは、ウィーンで作曲法を勉強しながら曲をつくり、貴族の子どもたちにピアノを教えつつ、さらにリヒノフスキー侯爵の家で開かれる演奏会で演奏して人気ピアニストになりました。即興演奏といって、その場でどんどん新しい曲を作っていくのが得意で、みんなびっくりして大喜びしたからです。

【お詫び】 3月号に間違いがございました。ベートーヴェンが宮廷のオルガン弾きとしてお給料をもらい働き始めたのは13さいから、そして、ウィーンに行ったのは16さいの時でした。お詫びして訂正いたします。

※過去の記事は、ホームページの刊行物「トリトンアーツ通信」でご覧いただけます。

ベートーヴェン
1770年生まれ。9曲の交響曲をはじめ、32曲のピアノ・ソナタ、16曲の弦楽四重奏など、数多くの優れた曲を残しました。



トリトンアーツ通信 169号
2018年4月号
「ベートーヴェンってどんな人?」第3回

親子でいっしょに読んでね!

小学生のための「ベートーヴェンってどんな人?」第8回 「傑作の森」 **Story**

耳がだんだん聞こえなくなっていることに絶望して、弟たちに死んでからのことをたのむ「遺書」まで書いたベートーヴェン。書くことで気持ちがすっきりしたのか、結局、手紙をポストに出さずウィーンに戻ってきた32さいから34さいくらいのころ、すばらしい作品を次々に作曲しました。感心したフランス人の作家ロマン・ロランは、ピアノ・ソナタ第23番《熱情》など、このころの作品を「傑作の森」と呼んでいます。すてきな名前ですね。交響曲では第3番「英雄」が書かれたこの時期、スケッチブックにはすでに第5番「運命」や第6番「田園」のアイデアが書かれていました。ヴァイオリン・ソナタ第9番は、当時とても上手なヴァイオリニストと評判だったブリッジタワーと仲良くなって作曲し、お客さまの前でも演奏しましたが、その後けんかをしてしまって、フランス人の別のヴァイオリニスト、クロイツァーに、「どうぞ」と捧げられたので《クロイツェル・ソナタ》と呼ばれています。唯一のオペラ《フィデリオ》(もともとの名前は《レオノーレ》)でした。牢屋に入れられたフィデリオを、妻のレオノーレが助けに行くお話です)が書き始められるものこのころです。

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
1770年ドイツのボン生まれ。オーストリアのウィーンに住み、9曲の交響曲をはじめ、16曲の弦楽四重奏曲や32曲のピアノ・ソナタなど、数多くの優れた曲を残しています。



トリトンアーツ通信 178号
2019年3月号
「ベートーヴェンってどんな人?」第8回

*初めからご覧になりたい方は、トリトンアーツスタッフ Blog「ベートーヴェンってどんな人?」(<https://www.triton-arts.net/blog/cat68/>)に掲載しております。QRコードからも当該ページをご覧ください。





第25回ロビーでよちよちコンサート © 藤本史昭

組織運営・財政決算・定款

3-1. 役員・職員・評価委員・特別会員・寄付者・正会員

3-2. 総会・理事会・運営会議・企画分科会

3-3. 財政決算

3-4. 定款

3

3-1 役員・職員・評価委員・特別会員・ 寄付者・正会員

① 役員・職員

(2019年4月始現在)

理事長 長浜力雄

理事 藤田正厚 倉林京子 岩間陽一郎 阪本要一 三井禎浩 江川友浩 平山武史 田中玲子

監事 永山妙子 石田輝雄

事務局長 仲野邦彦

事務局部長 植田寛

事務局次長 大平和代

エグゼクティブ・プロデューサー 田中玲子

職員 櫻井あゆみ 黒澤洋子 宮崎友紀子 高田美弥子 杉野直博 取違真希 佐久間恭子

② 評価委員 (2018年度)

委員長 垣内恵美子 政策研究大学院大学 教授

委員 厚地美香子 認定NPO法人あっちこっち 理事長

委員 大野順二 公益財団法人東京交響楽団 専務理事 楽団長

委員 澤田澄子 公益社団法人企業メセナ協議会 常務理事 事務局長

委員 町田一雅 中央区文化・国際交流振興協会 事務局次長

(五十音順)

③ 特別会員 (法人会員) 53社

(2019年4月始現在)

<エステルハーブ・サークル会員>

アサヒグループホールディングス株式会社
SMBC日興証券株式会社
株式会社NTTデータ
鹿島建設株式会社
キャノン株式会社
株式会社QOLeAD
JPモルガン証券株式会社
シティグループ証券株式会社
清水建設株式会社

住友商事株式会社
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
第一生命情報システム株式会社
第一生命保険株式会社
株式会社第一ビルディング
第一フロンティア生命保険株式会社
大和証券株式会社
株式会社竹中工務店
ドイツ銀行グループ
日本物産株式会社

ネオファースト生命保険株式会社
野村證券株式会社
BNPパリバ・グループ
みずほ証券株式会社
三菱地所株式会社
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
メリルリンチ日本証券株式会社
モルガン・スタンレー MUFG証券株式会社
(他匿名4社)

31社 五十音順

<ラズモフスキー・サークル会員>

アセットマネジメントOne株式会社
アフラック生命保険株式会社
株式会社AnPrenergy
株式会社大林組
株式会社関電工
ケネディクス株式会社
興銀リース株式会社

資産管理サービス信託銀行株式会社
株式会社人財アジア
相互住宅株式会社
第一生命カードサービス株式会社
第一リース株式会社
大成建設株式会社
大日本印刷株式会社
東洋埠頭株式会社

公益財団法人都市緑化機構
日本建設株式会社
日本建築検査協会株式会社
野村アセットマネジメント株式会社
株式会社ビデオプロモーション
株式会社みずほ銀行
株式会社三菱UFJ銀行

22社 五十音順

④ 寄付者 177名

(2018年4月1日~2019年3月31日)

浅野 友靖	上野 啓	川島 貴志	櫻井 雅仁	武富 正夫	長濱 守信	藤野 正昭	矢島 良司
安部 洋子	榎並 重人	木本 恭子	佐々木 光子	立花 淳	長浜 力雄	細島 芳	安井 喜重
荒井 一浩	大磯 公男	桐生 清人	佐藤 智	立石 真	永山 篤史	堀尾 則光	柳原 隆司
荒川 祐子	岡野 利行	久保 克文	地主 道夫	田中 明夫	南部 雅実	松井 秀文	山口 隆司
宍岐 浩一	岡本 佳子	久米 信介	下釜 光滋	田中 千秋	西尾 始郎	松岡 公	山腰 憲司
池田 眞一	奥谷 直也	久米 保則	庄子 浩	田中 互	野口 芳江	摩尼 貴晴	山下 真史
池田 浩之	奥本 洋三	黒河内 雅夫	須賀田 えり子	辻 雅夫	野村 英治	丸野 孝一	山本 恵子
生駒 尚樹	小野 耕司	小柴 周一	鈴木 慎一	辻 紀美子	野元 克彦	三木 隆二郎	湯沢 知之
石井 一眞	小原 一泰	小山 正之	関本 順子	津田 高志	長谷川 修	瑞岩 英幸	吉田 久子
石田 充宏	貝賀 直樹	近藤 総一	藪部 俊彦	手塚 義博	浜野 貞夫	皆川 雅則	吉田 昌史
泉 善二	鐘味 徳房	斎藤 勝利	高崎 泰典	寺本 秀雄	樋口 英樹	皆川 雅紀	吉田 美智子
磯部 雄哉	勝本 裕	斎藤 徳彦	高野 由美子	友重 淳二	菱田 真	宮崎 敦志	吉田 義隆
市川 哲夫	加藤 桂子	佐賀 奈穂	高橋 敦	伴野 亮	平石 淳	宮田 芳文	植田 和孝
稲垣 精二	金澤 洋	阪上 美穂	高橋 千恵子	内藤 学	平本 洋	茂木 有司	和田 健志
今井 房江	加茂 文治	阪本 要一	高橋 義哉	中井 理恵	廣瀬 千春	森岡 靖夫	渡辺 克久
岩田 哲也	川崎 真一郎	櫻井 謙二	田口 城	長野 二郎	吹野 浩久	森ヶ山 和久	渡邊 光一郎
上田 公己	川島 健資	櫻井 敏行	竹島 健二	長野 洋	藤中 将樹	森田 富治郎	(他匿名42)

合計 177名

秋鹿 武志	伊藤 和子	岡本 裕史	木村 崇	櫻井 雅仁	高崎 康雄	殿村 琴子	花柳 あらた	水越 彰	横谷 英之
青柳 明男	伊東 剛直	岡屋 聡伸	木村 正和	櫻井 磨理子	高崎 泰典	土肥 克俊	馬場 弘之	水野 淳一郎	横山 伸
明石 征大	伊藤 直紀	小川 伊知郎	木元 則子	櫻井 佐々木 英行	高沢 由二	富所 幸子	濱田 崇	水野 政一	横山 昌明
明石 衛	伊東 直文	小川 博康	清原 健二	佐々木 光子	高島 雅博	友重 淳二	濱本 久美子	水野 美澄	吉川 浩二
赤松 隆三	伊藤 浩樹	奥田 春光	桐生 清人	佐藤 公博	高田 久資	伴野 亮	濱本 久子	三井 禎浩	吉澤 周一
秋本 信幸	伊藤 直也	奥田 隆夫	草水 美子	佐藤 敏一	高野 由美子	Trevor Hill	林 吉郎	三井 雅則	吉沢 哲生
秋吉 満澄	伊藤 らん子	奥村 嘉孝	工藤 雄二	佐藤 智	高橋 敦	内藤 久	原 哲治郎	岩村 清美	吉沢 裕子
阿久沢 優	糸川 輝	小此木 倫明	久富 博之	佐藤 雅美	高橋 暁	内藤 学	原 正英	箕口 一美	吉住 奈穂子
浅岡 延之	糸長 丈秀	尾崎 太一	久保 保博	佐藤 雅美	高橋 剛志	永井 久夫	原 由也	三森 健太郎	吉田 和夫
浅倉 昭彦	稲垣 精二	小田垣 隆	久保 克文	佐藤 ミチ子	高橋 千恵子	長尾 佳子	原 喜益	宮崎 敦志	吉田 浩一郎
朝倉 香織	猪股 慶子	落合 庸人	窪田 泰彦	佐藤 康久	高橋 利雄	長岡 功	原田 浩一	宮崎 隆雄	吉田 郷
朝倉 康貴	伊吹 一彦	落合 香子	久保田 寛寛	佐藤 真	高橋 博樹	中川 章	日置 俊次	宮崎 仁司	吉田 保
浅田 哲朗	今井 房江	小野 耕司	久米 信介	沢田 博	高橋 義人	長崎 俱久	樋口 俊樹	宮崎 健	吉田 久子
浅野 知彦	今泉 典彦	小野 哲義	久米 保則	堀入 一行	高山 敏一	中澤 武司	樋口 久永	宮田 芳文	吉田 昌史
浅野 友晴	今枝 真寿	小野 文夫	久米 美恵子	堀野 和之	瀧浦 万美子	永島 秀男	久永 真	宮野 博則	吉野 充宏
朝比奈 洋	入江 将司	尾上 芳江	倉内 賢一	鎮目 哲郎	滝口 真一	瀧口 真一	平井 裕治	宮原 直也	米倉 由紀
芦川 裕至	入倉 秀之	小島 秀	倉内 伸雄	倉内 伸雄	田口 章二	中西 啓文	平石 淳	宮原 三好	米村 浩之
東 寿子	岩井 泰雅	小美野 真知子	倉野 昌浩	柴垣 健	武井 和弘	中野 清臣	平木 昭博	武者 祐児	若山 吉史
安部 弘一郎	岩田 哲也	加賀 司	倉林 京子	柴垣 貴弘	竹内 啓子	仲野 邦彦	平山 武史	村井 祐介	若山 和孝
安部 高広	岩谷 正徳	垣 徹	倉光 哲	柴田 和子	竹内 達夫	長野 二朗	広瀬 佳栄	村井 幸博	渡辺 克久
安部 洋子	岩淵 康哉	掛川 さおり	栗原 幸宏	柴田 知栄	竹内 章二	永野 裕輔	廣瀬 千春	村岡 恵理	渡辺 光一郎
阿部 武	岩間 千織	影山 憲之	紅林 啓	芝田 康弘	竹内 徹	長濱 守信	廣瀬 広世	村上 琢	渡邊 奈緒美
網屋 裕二	岩間 陽一郎	笠原 佳明	黒河内 雅夫	渋谷 孝人	竹内 浩子	長浜 力雄	弘中 健一	村上 琢	渡邊 寿美恵
鮎川 靖	榎井 啓祐	榎井 啓祐	黒瀬 雅昭	嶋 光雄	竹内 浩子	永原 純子	弘中 健一	村田 純一	渡邊 泰子
鮎川 慎一	上田 眞	粕谷 潤二	黒田 潤	嶋 光雄	中溝 啓太	中溝 啓太	深澤 宏二	村田 純一	渡邊 康幸
荒井 一浩	上野 啓	片岡 俊郎	黒主 慎享	嶋 訓子	竹島 健二	中村 伸治	深澤 眞子	村田 英崇	渡辺 和
新井 尚信	上野 眞司	片岡 佳彦	検校 秀一	清水 王人	武富 正夫	中村 雅一	深見 裕紀子	村田 弘道	渡辺 勇太
荒川 敬子	上原 崇史	片山 和弘	小泉 哲司	清水 智	竹中 孝夫	中村 光男	深谷 竜司	室橋 望月	和山 正則
荒川 祐子	上村 昌子	勝倉 賢一	香西 健	清水 紀子	竹中 統一	中山 篤史	吹野 久	望月 広愛	(他匿名2名)
荒木 靖之	内木場 信篤	勝見 有二	合田 真	清水 秀正	竹村 由子	中山 新	吹野 健	望月 有司	五十音順
荒銭 恵子	内田 智	勝村 宣子	河野 博	清水 成人	武山 芳夫	中山 新	福田 健	茂木 徹	敬称略
有可 春樹	内田 高弘	勝本 裕	古賀 宗徳	清水 嘉津江	志村 英一	中山 山	福田 良彦	森 森	計733名
安藤 伊佐武	内野 弘一	加藤 桂子	内藤 祐一	光滋 英一	光滋 英一	中山 道久	福田 美佐子	森 茂	
安東 秀哲	宇都宮 吉弥	加藤 大典	小坂 晋平	下川 泰孝	立石 真	中山 道久	藤田 和正	森泉 康亨	
安藤 幸恵	宇野 雅仁	加藤 善巳	小柴 周一	下村 英一郎	田中 明夫	並木 眞	藤田 正厚	森岡 靖夫	
飯島 一彦	海辺 克彦	門倉 宏	小島 忠史	朱 祐子	田中 明彦	並木 礼子	藤中 章三	森口 山和久	
飯島 浩明	梅垣 春記	小谷 隆之	小谷 貴紀	城後 和也	田中 耕次	成田 元男	藤中 浩子	森口 光徳	
飯田 修	梅垣 雅子	金井 洋	児玉 貴紀	庄子 浩	田中 千秋	名和 孝	藤本 勝司	森下 敦	
飯田 貴史	梅田 清志	金澤 洋	後藤 陽子	城山 潤一郎	田中 将之	細田 亮一	藤原 正邦	盛田 里香	
飯田 吉宣	瓜生 宗大	金多賀 淑久	小林 敦子	新宮 広之	田中 亮一	新南 聖子	藤原 正邦	森田 富治郎	
飯田 晶	江川 友浩	要 俊也	小林 隆之	新庄 裕三	田中 玲子	新倉 啓史	坊垣内 隆夫	森田 弘子	
伊賀 香代	江崎 正志	金谷 尚子	小林 直子	須賀田 えり子	田中 互	新原 健	細川 隆夫	森田 弘志	
五十嵐 克弘	江尻 晶	金山 毅	小林 浩幸	菅野 優	田邊 新悟	新村 健	細島 芳	森田 清一	
五十嵐 信一	江藤 正樹	金子 伸一郎	小林 誠仁	杉野 泰亮	田邊 陽一	新村 浩	細見 和佳代	矢島 良一	
井川 満也	江藤 眞樹	金子 伸一郎	小林 万有美	杉山 彰	堀 元雄	西 友一	堀 恒彰	安江 敏朗	
老岐 浩一	榎並 重人	金塚 忍	小林 優子	杉山 未帆	谷口 正吾	西尾 晃直	堀 麗子	安江 敏朗	
池上 茂樹	海老根 美枝子	加納 岳	小吹 達哉	鈴木 和昭	谷口 哲也	西岡 豪	堀尾 則光	安田 豊	
池田 裕史	江間 洋介	加納 裕之	小堀 徹	鈴木 慎一	谷口 智則	西川 重樹	堀尾 充也	安田 豊	
池田 浩之	江間 美代子	壁谷 英雄	五味 信子	鈴木 敏邦	谷本 良平	西崎 貴三	前田 道治	安田 淳	
池永 明弘	遠藤 浩之	加茂 文治	薦田 優	鈴木 久和	田原 正	西端 雄一	前田 幸雄	梁井 正雄	
池端 龍男	大泉 光一	加茂 儀子	小山 正之	鈴木 広樹	多良 宜久	西村 彰夫	前泊 圭	柳原 隆司	
生駒 尚樹	大磯 公男	河合 信彦	小和田 滋	鈴木 博	近岡 雅之	西村 賢治	牧山 輝郎	山内 均	
井阪 昌司	大内 歩	川口 綾子	今 雅	鈴木 博登	近岡 泰一	西村 俊一	正井 義隆	山岸 良至	
石井 一眞	大久保 欣也	川崎 真一郎	近藤 邦夫	鈴木 通之	榑木 真理	西山 隆	真柴 えり奈	山口 栄子	
石井 登	大澤 和浩	川嶋 一弘	近藤 総一	須田 樹生	茅野 秀真	二瓶 文隆	増田 勇	山口 健	
石井 範昭	大澤 直之	川島 貴志	近藤 美樹子	須藤 広明	塚越 朋夫	丹羽 浩範	榑野 昭雄	山口 仁史	
石井 博子	太田 祐子	河添 祐司	大蔵 大蔵	須藤 光隆	塚越 皓子	丹羽 浩範	榑野 慎一郎	山口 良司	
石井 美麗	太田 俊規	河谷 善夫	斎藤 勝利	砂田 智行	辻 雅夫	根本 敦	松井 宏介	山腰 憲司	
石黒 三男	太田 仁	川原 浩策	斎藤 喜美子	隅野 俊亮	津田 高志	野口 亨	松井 秀文	山崎 隆司	
石田 輝雄	太田 宏	川原 則光	齋藤 京一	清古 康之	津田 真樹子	野口 恵子	松岡 誠喜	山下 真史	
石田 充宏	太田 陽子	河原 光博	齋藤 健治	清野 佐重子	津田 潔	野口 芳江	松岡 智恵子	山下 修平	
石塚 幸徳	大竹 浩介	川本 剛志	齋藤 茂子	関 義則	土屋 昌浩	野田 成男	松永 一夫	山田 朋仁	
石野 亜希子	大利 一郎	神田 康弘	齋藤 慎一郎	関口 俊幸	筒井 利男	野田 剛	松本 浩一	山田 真樹生	
石橋 大介	大場 孝浩	菅野 美樹	齋藤 貴宏	関根 淳	堤 悟	野田 英治	松元 崇	山田 弘美	
石丸 住雄	大場 実	菊田 徹也	齋藤 裕二	関本 順子	堤 良一	野村 裕之	松元 崇	山田 衛	
石嶺 幸男	大平 栄一	菊地 貴彦	佐賀 奈穂	瀬口 二郎	露木 智子	野村 幸弘	の場 康子	山中 晶子	
泉 善二	大平 和代	菊池 憲子	酒井 雅士	曾我 美幸	露木 繁夫	野元 克彦	摩尼 貴晴	山中 昭二	
泉 菜々子	大村 太祐	木口 英樹	阪上 美穂	曾我 之雄	寺島 司	芳賀 幸子	丸尾 直美	山中 雅夫	
五十君 興	大村 正美	喜多 耕三	坂口 寛	曾我野 秀彦	寺本 秀雄	羽賀 尊文	丸尾 和美	山根 康史	
磯崎 博貴	大家 一穂	北尾 由布子	坂下 耕治	曾田 稔	土井 陽	袴田 健介	丸山 榮作	山本 敦史	
板橋 清	大屋 延興	北堀 貴子	阪本 要一	曾田 俊彦	藤 雄一郎	橋爪 浩	丸山 晃司	山本 恵子	
依谷 健司	岡垣 晃	木下 成一	佐川 八重子	曾山 孝一	道家 唐吉	橋爪 美千代	三浦 孝正	山本 辰三郎	
依知川 明美	岡田 陽八郎	木下 高子	佐久間 啓	曾山 孝一	空岡 英樹	長谷川 さやか	三浦 博延	山本 宏	
市川 哲夫	岡本 一郎	木下 秀之	櫻井 建	平 泰良	空岡 英樹	長谷川 裕士	三上 研	山本 龍一	
一ノ瀬 昭一	岡本 敬三	君島 由子	櫻井 謙二	高木 秀美	高木 伸一	畑中 秀夫	三木 隆二郎	指坂 敏彦	
一宮 正寿	岡本 佳子	木村 和敬	櫻井 敏行	高久 伸一	高崎 章	畑野 宏	瑞岩 英幸	横井 幸夫	
伊藤 恵理	岡本 讓治	木村 周作	櫻井 裕大	高崎 章	高崎 章	服部 雅幸	水上 横溝	横溝 有美子	

財政決算・定款
組織運営

① 総会

■ 2018年通常総会（2018年6月21日）

【審議事項】

第1号議案 2017年度事業報告および決算の件
第2号議案 役員選任の件
理事9名全員、監事以下を除き1名留任
監事任期満了退任1名 入江将司
監事新任1名 石田輝雄
以上が審議され賛成多数で可決された。

② 理事会

■ 第77回（2018年5月24日）

【審議事項】

2018年通常総会議決事項
第1号議案 2017年度事業報告および決算の件
第2号議案 役員選任の件
理事9名全員、監事1名の再任
監事任期満了退任1名、監事新任1名
以上が審議され全員異議なく承認された。

【報告事項】

- ・2017年度決算監査調書
- ・2017年度評価報告（第6期評価委員会垣内委員長）
- ・2017年度業務計画結果、2018年度業務計画詳細、
- ・活動状況定例報告（以降の理事会報告事項記載略）

主催・共催公演販売・入場状況、コミュニティ活動状況、
ファンドレイジング状況、貸しホール公演状況等

■ 第78回（2018年6月21日）

【審議事項】

第1号議案 理事長選任の件
理事互選により、理事長に長浜力雄が再任された。

■ 第79回（2018年9月6日）

【審議事項】

無し

【報告事項】

・予算執行状況 ・活動状況定例報告

■ 第80回（2018年12月13日）

【審議事項】

・2019年度事業計画公演概要
審議のうえ全員異議なく承認された。

【報告事項】

・予算執行状況 ・中間監査報告 ・活動状況定例報告

■ 第81回（2019年3月14日）

【審議事項】

・2019年度事業計画および予算
審議のうえ全員異議なく承認された。

【報告事項】

・予算執行状況 ・事務局長交代 ・2019年度総会、理事会日程 ・活動状況定例報告

③ 運営会議

*参加者

第一生命 DSR 推進室課長、課長補佐
第一生命関連事業部課長補佐
第一生命経済研究所主席研究員
第一生命ホール支配人
トリトンアーツエグゼクティブ・プロデューサー、
トリトンアーツ事務局長

【報告・検討事項】

- ・理事会、総会審議事項
- ・予算執行状況
- ・第一生命との連携事項
- ・活動状況定例報告

主催・共催公演販売・入場状況、公演振返り 次年度公演概要、コミュニティ活動状況、コミュニティ活動振返り、web閲覧状況、ファンドレイジング状況、公演顧客分析、組織運営体制進捗報告、貸しホール公演状況等

第200回	2018年4月10日
第201回	2018年5月15日
第202回	2018年6月12日
第203回	2018年9月4日
第204回	2018年11月13日
第205回	2018年12月11日
第206回	2019年2月12日
第207回	2019年3月12日

④ 企画分科会

*参加者 トリトンアーツ スタッフ全員

第184回 2018年4月3日から

第194回 2019年3月5日まで 11回開催。

- ・主催・共催コンサート、コミュニティ活動の企画・実行(Plan Do) および各活動の振返り・改善(Check Action)の検討。
- ・各種活動進捗、諸課題検討(広報宣伝、SNS活用、公演販売、ファンドレイジング、サポーター活動、生産性向上・業務見直し等) およびスタッフ間の情報連携。

平成30年度活動計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受 取 会 費		
正会員受取会費	7,420,000	
特別会員(法人会員)受取会費	24,600,000	32,020,000
2 受 取 寄 付 金		
受取寄付金		48,473,000
3 受 取 助 成 金 等		
受取民間助成金	3,050,000	
受取国庫補助金	10,211,096	13,261,096
4 事 業 収 益		
チケット売上高	26,453,430	
企画料収入	1,296,000	
販売受取手数料	442,319	
トリトン通信広告掲載料	662,040	
コミュニティ活動収入	1,103,600	29,957,389
5 その他収益		
受取利息	1,826	
雑収入	319,226	321,052
常 取 益 計		124,032,537
II 経常費用		
1 事 業 費		
(1) 人件費		
給料手当等	30,972,012	
通勤交通費	1,644,862	
法定福利費	4,916,715	
福利厚生費	127,199	
退職給付費用	406,746	
人 件 費 計	38,067,534	
(2) その他経費		
公演制作費	47,110,821	
地域活動制作費	6,256,064	
評価システム	763,982	
サポーター	591,618	
業務委託料	1,425,600	
外注印刷費	524,994	
広告宣伝費	7,440,855	
ホームページ	1,212,179	
チケットシステム手数料	1,335,764	
通信費	670,390	
社用外出交通費	56,711	
交際費	40,928	
諸会費	85,790	
備品消耗品費	1,083,304	
支払手数料	179,744	
水道光熱費	34,939	
地代家賃	2,999,470	
賃借料	107,413	
租税公課	29,800	
その他経費計	71,950,366	
事業費計		110,017,900
2 管 理 費		
(1) 人件費		
給料手当等	6,360,000	
法定福利費	73,340	
福利厚生費	36,296	
人 件 費 計	6,469,636	
(2) その他経費		
顧問料	1,364,440	
外注印刷費	149,805	
ホームページ	345,892	
通信費	191,294	
社用外出交通費	16,182	
交際費	203,946	
会議費	17,021	
諸会費	24,480	
備品消耗品費	309,117	
支払手数料	51,290	
水道光熱費	9,970	
地代家賃	855,890	
賃借料	30,650	
租税公課	1,091,575	
減価償却費	722,904	
その他経費計	5,384,456	
管理費計		11,854,092
経常費用計		121,871,992
当期経常増減額		2,160,545
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		2,160,545
前期繰越正味財産額		56,419,956
次 期 繰 越 正 味 財 産 額		58,580,501

平成30年度貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	61,353,485	60,948,320	405,165
貯蔵品	263,133	261,208	1,925
未収入金	10,216,226	7,900,104	2,316,122
前払費用	20,440	107,080	-86,640
流動資産合計	71,853,284	69,216,712	2,636,572
2 固定資産			
(1) 基本財産			
リース資産	859,980	1,172,700	-312,720
基本財産合計	859,980	1,172,700	-312,720
(2) その他固定資産			
ソフトウェア	437,760	601,920	-164,160
固定資産合計	1,297,740	1,774,620	-476,880
資産合計	73,151,024	70,991,332	2,159,692
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,510,243	2,714,041	-203,798
未払消費税	483,600	499,500	-15,900
預り金	266,781	285,846	-19,065
前受金	6,833,000	6,555,500	277,500
流動負債合計	10,093,624	10,054,887	38,737
2 固定負債			
長期未払金	1,730,878	2,177,214	-446,336
退職給付引当金	2,746,021	2,339,275	406,746
固定負債合計	4,476,899	4,516,489	-39,590
負債合計	14,570,523	14,571,376	-853
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	56,419,956	55,798,783	621,173
当期正味財産増減額	2,160,545	621,173	1,539,372
正味財産合計	58,580,501	56,419,956	2,160,545
負債及び正味財産合計	73,151,024	70,991,332	2,159,692

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日、2017年12月12日最終改正NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっています。但し、取得価額30万円未満の資産については即時償却を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

(3) 消費税等の会計処理

税込経理を採用しております。

2. 事業別損益の状況は別紙の通り

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は58,580,501円で、そのうち使途が制約されている寄付金等の残高はありません。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
公演事業（昼の音楽さんぽシリーズ）協賛金	0	2,500,000	2,500,000	0
公演事業（トリトン晴れた海のオーケストラ）協賛金	0	200,000	200,000	0
公演事業（2018-2019SQWコンサート）助成金	0	350,000	350,000	0
公演事業（ロビーでよちよちコンサート、クリスマス・オーケストラ・コンサート、子育て支援コンサート、645コンサート、トリトン晴れた海のオーケストラ、室内楽の魅力）補助金	0	6,839,170	6,839,170	0
コミュニティ事業（オープンハウス2018、アウトリーチ、室内楽アウトリーチセミナー）補助金	0	1,796,056	1,796,056	0
コミュニティ事業（中央区・江東区小学校アウトリーチ）補助金	0	722,400	722,400	0
コミュニティ事業（小学校以外のアウトリーチ中央区・埼玉県・町田市）補助金	0	853,470	853,470	0
合計	0	13,261,096	13,261,096	0

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
リース資産	1,563,600	136,080	0	1,699,680	839,700	859,980
工具器具備品	0	109,944	0	109,944	109,944	0
無形固定資産						
ソフトウェア	601,920	0	0	601,920	164,160	437,760
合計	2,165,520	246,024	0	2,411,544	1,113,804	1,297,740

5. 担保に供している財産又は、支払を保証している債務はありません。

6. 役員及びその近親者との取引内容

取引はありません。

給与手当には使用人兼務役員も含まれていますが、支給対象者が少ないため個人情報保護の観点から金額の明示を省略しています。

7. 事業費及び管理費の按分方法

共通する経費のうち下記の費用については従事割合に基づき按分しています。

- ・法定福利費
- ・外注印刷費
- ・通信費
- ・諸会費
- ・支払手数料
- ・地代家賃
- ・福利厚生費
- ・ホームページ
- ・社用外出交通費
- ・備品消耗品費
- ・水道光熱費
- ・賃借料

事業別損益の状況

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位：円)

科目	公演事業	コミュニティ事業	文化ボランティア 拠点づくり事業	評価事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1 受取会費					0	32,020,000	32,020,000
2 受取寄付金					0	48,473,000	48,473,000
3 受取助成金等	9,889,170	3,371,926			13,261,096		13,261,096
4 事業収益	28,776,340	1,181,049			29,957,389		29,957,389
5 その他収益	300,950		18,000		318,950	2,102	321,052
経常収益計	38,966,460	4,552,975	18,000	0	43,537,435	80,495,102	124,032,537
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	27,348,720	3,623,292			30,972,012	6,360,000	37,332,012
通勤交通費	1,452,436	192,426			1,644,862		1,644,862
法定福利費	4,341,528	575,187			4,916,715	73,340	4,990,055
福利厚生費	112,318	14,881			127,199	36,296	163,495
退職給付費用	359,162	47,584			406,746		406,746
人件費合計	33,614,166	4,453,369	0	0	38,067,534	6,469,636	44,537,170
(2) その他経費							
公演制作費	47,110,821				47,110,821		47,110,821
地域活動制作費		6,256,064			6,256,064		6,256,064
評価システム				763,982	763,982		763,982
サポーター			591,618		591,618		591,618
業務委託料	1,258,825	166,775			1,425,600		1,425,600
顧問料					0	1,364,440	1,364,440
外注印刷費	463,577	61,417			524,994	149,805	674,799
広告宣伝費	6,570,379	870,476			7,440,855		7,440,855
ホームページ	1,070,371	141,808			1,212,179	345,892	1,558,071
チケットシステム手数料	1,335,764				1,335,764		1,335,764
通信費	591,964	78,426			670,390	191,294	861,684
社用外出交通費	50,077	6,634			56,711	16,182	72,893
交際費	36,140	4,788			40,928	203,946	244,874
会議費					0	17,021	17,021
諸会費	75,754	10,036			85,790	24,480	110,270
備品消耗品費	956,573	126,731			1,083,304	309,117	1,392,421
支払手数料	158,716	21,028			179,744	51,290	231,034
水道光熱費	30,852	4,087			34,939	9,970	44,909
地代家賃	2,648,574	350,896			2,999,470	855,890	3,855,360
賃借料	94,847	12,566			107,413	30,650	138,063
租税公課	26,314	3,486			29,800	1,091,575	1,121,375
減価償却費					0	722,904	722,904
その他経費計	62,479,547	8,115,219	591,618	763,982	71,950,366	5,384,456	77,334,822
経常費用計	96,093,712	12,568,588	591,618	763,982	110,017,900	11,854,092	121,871,992

平成30年度財産目録

(平成31年3月31日現在)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	0	
普通預金 三菱UFJ銀行	2,865,098	
普通預金 三菱UFJ銀行	43,634,327	
郵便貯金口座	4,604,821	
郵便振替口座	249,239	
定期預金 三菱UFJ銀行	10,000,000	
貯蔵品 封筒他	263,133	
未収入金	10,216,226	
前払費用	20,440	
流動資産合計	71,853,284	
2 固定資産		
リース資産	859,980	
ソフトウェア	437,760	
固定資産合計	1,297,740	
資産合計		73,151,024
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	2,510,243	
未払消費税	483,600	
預り金	266,781	
前受金	6,833,000	
流動負債合計	10,093,624	
2 固定負債		
長期未払金	1,730,878	
退職給与引当金	2,746,021	
固定負債合計	4,476,899	
負債合計		14,570,523
正味財産		58,580,501

組織運営・
財政決算・定款

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク 定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワークという。

(事務所)

第2条 この法人は、事務所を東京都中央区晴海1丁目8番10号に置く。

(目的)

第3条 この法人は、東京都中央区の晴海、月島、佃、勝どき地区を主とした地域の人々に対して、音楽を中心とした芸術活動ならびに地域活動を行うことにより、わが国の文化、芸術の発展に寄与することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次に掲げる種類の活動を行なう。

- (1) 社会教育の推進を図る活動
- (2) まちづくりの推進を図る活動
- (3) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (4) 子どもの健全育成を図る活動

(事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として次の事業を行う。

- (1) 自主企画公演事業
- (2) コンサート出前事業
- (3) アウトリーチプログラム事業
- (4) 若手演奏家支援事業
- (5) 前各号の事業を行うために必要な外国人の招へい
- (6) 文化ボランティア拠点づくり事業
- (7) 評価事業
- (8) その他目的を達成するための事業

第2章 会員

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の2種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法(以下、「法」という。)上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 特別会員 この法人の事業を賛助するために入会した団体

(入会)

- 第7条 正会員又は特別会員の入会について、特に条件は定めない。
- 2 正会員又は特別会員として入会しようとするものは、理事長が別に定める入会申込書により、理事長に申し込むものとする。
- 3 理事長は、前項の申込があったときは、正当な理由がない限り、入会を認めなければならない。
- 4 理事長は、第2項のものの入会を認めないときは、速やかに、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

(会費)

第8条 会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない。

(退会)

- 第9条 会員は、理事長が別に定める退会届を理事長に提出して、任意に退会することができる。
- 2 会員が次の各号の一に該当するときは、退会したものとみなす。
- (1) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき。
- (2) 継続して会費を2年以上滞納したとき。

(除名)

- 第10条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを除名することができる。この場合、その会員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。
- (1) この定款等に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) 前各号に準じる行為があったとき。

(会費の不返還)

第11条 既納の会費は、返還しない。

第3章 役員

(種別)

第12条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 3人以上10人以内
- (2) 監事 2人以内
- 2 理事のうち、1人を理事長とする。

(選任等)

- 第13条 理事及び監事は、総会において選任する。
- 2 理事長は、理事会において理事が互選する。
- 3 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねることができない。
- 4 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員ならびにその配偶者及び三親等以内の親族が役員総数の3分の1を超えて含まれることにはならない。
- 5 法第20条各号のいずれかに該当する者は、この法人の役員になることができない。

(職務)

- 第14条 理事長は、この法人を代表し、その業務を統括する。
- 2 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び総会又は理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。また、理事長に事故あるとき又は理事長が欠けたときは、理事の中から理事長があらかじめ指定した者がその職務を代行する。
- 3 監事は、次に掲げる職務を行う。

- (1) 理事の業務執行の状況を監査すること。
- (2) この法人の財産の状況を監査すること。
- (3) 前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は所轄庁に報告すること。
- (4) 前号の報告をするため必要がある場合には、総会を招集すること。
- (5) 理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、理事に意見を述べること。

(任期等)

- 第15条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 補欠のため、又は増員によって就任した役員任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(欠員補充)

第16条 理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

(解任)

- 第17条 役員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを解任することができる。ただし、総会において、その役員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければならない。
- (1) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反、その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

(報酬等)

- 第18条 役員は、その総数の3分の1以下の範囲内で報酬を受けることができる。
- 2 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。
- 3 前2項に関し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

第4章 総会

(種別)

第19条 この法人の総会は、通常総会と臨時総会とする。

(構成)

第20条 総会は、正会員をもって構成する。

(権能)

- 第21条 総会は、次の事項を議決する。
- (1) 定款の変更
- (2) 解散及び合併
- (3) 事業報告及び決算
- (4) 役員を選任又は解任、報酬及び職務に関する事項
- (5) 会費の額
- (6) 長期借入金その他新たな義務の負担及び権利の放棄
- (7) その他運営に関する重要事項

(開催)

- 第22条 通常総会は、毎年1回開催する。
- 2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
- (1) 理事会が必要と認め、招集の請求をしたとき。
- (2) 正会員総数の5分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。
- (3) 第14条第3項第4号の規定により、監事から招集があったとき。

(招集)

- 第23条 総会は、理事長が招集する。ただし、前条第2項第3号の規定による場合は、監事が招集する。
- 2 理事長は、前条第2項第2号の規定による請求があった場合は、その日から30日以内に臨時総会を開かなければならない。
- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電磁的方法をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第24条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(定足数)

第25条 総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

- 第26条 総会における議決事項は、第23条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。
- 2 総会の議事は、この定款で定めるもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権)

- 第27条 各正会員の表決権は平等なものとする。
- 2 総会に出席しない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。
- 3 前項の規定により表決した正会員は、前2条の適用については、出席したものとみなす。
- 4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その決議に加わることができない。

(議事録)

- 第28条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。
- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員の現在数

- (3) 出席した正会員の数（書面若しくは電磁的方法による表決者、又は表決委任者については、その旨を明記すること）
- (4) 審議事項及び議決事項
- (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (6) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及び出席した正会員のうちからその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければならない。

第5章 理事会

(構成)

- 第29条 理事会は、理事をもって構成する。
- 2 監事は、理事会に出席し、意見を述べることができる。

(権能)

第30条 理事会は、この定款に定めるものの他、次の事項を議決する。

- (1) 総会に付すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他、総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(開催)

第31条 理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

- (1) 理事長が必要と認めるとき。
- (2) 理事総数の3分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面によって招集の請求があったとき。

(招集)

- 第32条 理事会は理事長が招集する。
- 2 理事長は、前条2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に理事会を招集しなければならない。
 - 3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電磁的方法をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第33条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(議決)

- 第34条 理事会における議決事項は、第32条第3項の規定によって、あらかじめ通知した事項とする。
- 2 理事会の議事は、理事総数の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権)

- 第35条 各理事の表決権は平等なものとする。
- 2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的方法をもって表決することができる。
 - 3 前項の規定により表決した理事は、前条の適用については、出席したものとみなす。
 - 4 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事員は、その議決に加わることができない。

(議事録)

- 第36条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。
- (1) 日時及び場所
 - (2) 理事の現在数
 - (3) 出席した理事の数（書面又は電磁的方法による表決者については、その旨を明記すること）
 - (4) 審議事項及び議決事項
 - (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (6) 議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人1人以上が署名、押印しなければならない。

第6章 資産、会計及び事業計画

(構成)

第37条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。

- (1) 財産目録に記載された財産
- (2) 会費
- (3) 寄付金品
- (4) 財産から生じる収益
- (5) 事業に伴う収益
- (6) その他の収益

(資産の区分)

第38条 この法人の資産は、特定非営利活動に係る事業に関する資産とする。

(資産の管理)

第39条 この法人の資産は、理事長が管理し、その方法は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(経費の支弁)

第40条 この法人の経費は、資産をもって支弁する。

(会計の原則)

第41条 この法人の会計は、法第27条各号に掲げる原則に従って行わなければならない。

(会計の区分)

第42条 この法人の会計は、特定非営利活動に係る事業に関する会計とする。

(事業計画及び予算)

第43条 この法人の事業計画及びこれに伴う予算は、毎事業年度ごとに理事長が作成し、理事会の議決を経なければならない。これを変更する場合も同様とする。

(暫定予算)

- 第44条 第43条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、理事会の議決を経て予算成立の日まで前年度の予算に準じ収益費用を講じることができる。
- 2 前項の収益費用は、新たに成立した予算の収益費用とみなす。

(事業報告書及び決算)

- 第45条 理事長は、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、事業報告書、活動計算書、財産目録、貸借対照表を作成し、監事の監査を経て、総会の議決を経なければならない。
- 2 決算上剰余金を生じたときは、次事業年度に繰り越すものとする。

(長期借入金)

第46条 この法人が資金の借入をしようとするときは、その事業年度の収益をもって償還する短期借入金を除き、総会の議決を経なければならない。

(事業年度)

第47条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 事務局

(設置)

第48条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長その他の職員を置く。
- 3 事務局の職員は、理事長が任免する。

(書類及び帳簿の備置)

- 第49条 事務所には、特定非営利活動促進法第28条に規定される書類のほか、次に掲げる書類を常に備えておかなければならない。
- (1) 会員名簿及び会員の異動に関する書類
 - (2) 収益、費用に関する帳簿及び証拠書類

第8章 定款の変更、解散及び合併

(定款の変更)

- 第50条 この法人が定款を変更しようとするときは、総会に出席した正会員の過半数の議決を経なければならない。ただし、可否同数のときは議長の決するところによる。また、変更内容については法第25条第3項に規定する事項については、所轄庁の認証を得なければならない。
- 2 この法人の定款を変更（前項の規定により所轄庁の認証を得なければならない事項を除く。）したときは、所轄庁に届け出なければならない。

(解散)

第51条 この法人は、次に掲げる事由により解散する。

- (1) 総会の決議
 - (2) 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能
 - (3) 正会員の欠亡
 - (4) 合併
 - (5) 破産手続開始の決定
 - (6) 所轄庁による設立の認証の取消し
- 2 前項第1号の事由によりこの法人が解散するときは、総会において出席した正会員の3分の2以上の議決を経なければならない。
 - 3 第1項第2号の事由により解散するときは、所轄庁の認定を得なければならない。

(残余財産の帰属)

第52条 この法人が合併又は破産手続開始の決定以外の事由により解散したときに残存する財産は、総会において出席した正会員の過半数の議決を経て選定された、特定非営利活動法人、公益社団法人、公益財団法人、国又は地方公共団体に譲渡する。

第9章 雑則

(公告の方法)

第53条 この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。ただし、法第28条の2第1項に規定する貸借対照表の公告については、この法人のホームページにおいて行う。

(委任)

第54条 この定款の施行について必要な事項は、総会の議決を経て、理事長がこれを定める。

附則

1. この定款は、この法人の成立の日から施行する。
2. この法人の設立当初の役員は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 理事長 加茂文治
- (2) 理事 藤田正厚
成田元男
- (3) 監事 永山妙子

3. この法人の設立当初の役員の任期は、第15条第1項の規定にかかわらず平成14年の最初の総会の日までとする。
4. この法人の設立当初の事業年度は、第48条の規定にかかわらず、成立の日から平成14年3月31日までとする。
5. この法人の設立当初の事業計画及び収支予算は、第43条の規定にかかわらず、設立総会が定めるところによるものとする。
6. この法人の設立時の会費は、第8条の規定にかかわらず次に掲げる額とする。

(1) 正会員	年会費	1口	10,000円
(2) 賛助会員	年会費	1口	5,000円
(3) 特別会員	年会費	1口	100,000円

附則

この定款は、平成13年12月17日から施行する。

附則

この定款は、平成21年10月23日から施行する。

附則

この定款は、平成29年8月10日から施行する。

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 2018 年度事業報告書
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 編

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 2018 年度評価事業報告書
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク評価委員会 編

発行 2019 年 7 月

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク
〒104-6005 東京都中央区晴海 1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエアX棟 5 階
TEL : 03-3532-5701 FAX : 03-3532-5703
<http://www.triton-arts.net>